

高館体育館解体工事

仕 様 書

宮 城 県 名 取 市

1. 工事名称

高館体育館解体工事

2. 工事場所

名取市高館吉田字真坂38番地

3. 工事範囲

本工事の施工範囲は、本仕様書及び設計図に示す範囲とする。

4. 別途工事

なし

5. 特記事項

高館公民館及び宮城県立名取支援学校に近接した場所での工事であるため
施設運営や施設利用者への安全対策については万全を期すこと。

6. 工事期間

契約締結の翌日から令和8年3月31日までとする。

本工事の工期は上記期間としているが、名取市議会の予算繰越承認を受けた場合工期
延長予定（令和8年6月頃）である。

（諸検査の合格をもって期日まで引き渡しのこと）

7. 入札日時・入札条件・契約条件・設計図書等に関する質問等

『入札通知』による

8. 設計図書

本仕様書	1式
設計図	1部（表紙共 全31枚）
現場説明事項書	1式

9. 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は、原則として次のとおりとする。

第1位 現場説明事項書及び質問回答書

第2位 本仕様書

第3位 設計図

第4位 共通仕様書（当該年度における最新版）

国土交通大臣官房官庁営繕部監修「標準仕様書」、「工事監理指針」

第5位 公共規格及びこれに準ずる規格

10. 工事計画及び施工図

施工計画書・各種工事の施工図は事前に提出し、監督員の承認を得た後に施工すること。

11. 官公署への手続き

工事の施工に必要な官公署・その他への手続き・届出等は速やかに行い、それに伴う費用は全て請負者の負担とする。

12. 設計変更等

仕様書・設計図等に食い違いがあった場合は、速やかに監督員に報告、協議すること。

13. 工事の安全対策

- (1) 工事にあたり第三者・隣地並びに公道等に損傷を与えぬよう、十分配慮すること。
重機搬入搬出や産業廃棄物搬出経路を定め、工事安全に十分努めること。万一損傷を与えた場合は、請負者の責任と金銭負担において速やかに補償、または原形復旧すること。
- (2) 請負業者は労災・火災その他の賠償責任保険等に参加することとし、写しを市へ提出すること。
- (3) 工事の安全対策、車両進入等他についても十分注意すること。

14. 現場組織の編成

- (1) 請負者は本工事を行うにあたって、十分な現場組織を編成しなければならない。
- (2) 工事の現場代理人及び主任技術者は、関係法令に定める資格を有し、現場代理人の経験があるものとする。

15. 検査

- (1) 完成検査は、自社において所定の検査を完了した後、名取市の完成検査を受けるものとする。
- (2) 工事完了後に、名取市が何らかの理由で検査・試験・測定等を行う場合、会計検査を受ける場合等において請負業者はこれに協力すること。

16. 工事現場における注意事項

(1) 事前調査

工事に先立ち施設等の事前調査を密に行い、後日問題が生じないよう配慮すること。
また、配管配線等の位置、構造、老朽度を調査確認し支障のあるものについては、保

安・維持に努めること。なお、これに要する費用は本工事に含むものとする。

(2) 苦情等の処理

工事による苦情・建物の損傷・その他の問題が生じた場合は、全て請負者の責任において補償すること。

(3) 労働者への安全対策

労働者への労働災害防止と安全衛生を図るため、始業時に朝礼、ミーティング等を行い、労働者の安全への意識向上に努めること。

(4) 本工事請負者は、地元名取市内から下請負者等の採用について十分配慮すること。

なお、下請負者等は市の承認を得た後決定すること。

17. 現場代理人の常駐義務緩和について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、現場代理人の常駐義務の緩和措置についての該当工事である。

(2) 現場代理人が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること
- ・兼務する工事は名取市が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

18. 主任技術者の専任要件の緩和措置について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、主任技術者の専任要件の緩和措置についての該当工事である。

(2) 主任技術者が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること。
- ・兼務する工事は国、県又は市町村が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

19. 積算基準及び設計単価は、令和7年7月の基準及び単価としている。

20. 週休2日モデル工事の適用の有無

1) 本工事は、週休2日モデル工事の対象である。

- ・週休2日工事の対象工事の場合は名取市「週休2日モデル工事」実施要領にて行うこととする。

(2) 本工事の、週休2日モデル工事の型式は、発注者指定型である。

- ・当初積算時に4週8休以上を確保した場合の経費の補正を行っているため、設計変更達成状況に応じた補正の見直しを行うこととする。

第 90 号 高館体育館解体工事

参考金抜き設計書

【 取扱上の注意事項 】

本設計書に記載されている数量は参考数量であり、本設計書は工事請負契約に記載されている設計図書には含まれない。

宮 城 県 名 取 市

名 称 : 高館体育館解体工事

円（消費税除く）

一金

円（消費税含む）

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単位	単 価	金 額	明番	摘 要
直 接 費				1.00	式				
共 通 仮 設 費				1.00	式				
現 場 管 理 費				1.00	式				
宮 城 県 名 取 市									
費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単位	単 価	金 額	明番	摘 要
一 般 管 理 費				1.00	式				
工 事 価 格				1.00	式				
消 費 税 額				1.00	式				10%
合 計									

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	名取市高館体育館解体工事						
	積上げ共通費		1.0	式			
	建築工事		1.0	式			
	電気設備工事		1.0	式			
	機械設備工事		1.0	式			
	直接工事費合計						
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
T	積上げ共通費						
	クサビ緊結式足場	掛け払い手間・運搬費含む 建柱900 10m未満 3ヶ月	212.0	m2			
	養生シート張り	掛け払い手間・運搬費含む 防炎性能I類	212.0	m2			
	キャスターゲート	W6.0m×H1.8m 3ヶ月	2.0	か所			
	仮囲い	シート張り H=2.0m	109.0	m			
	交通誘導員	1人	80.0	日			
	敷鉄板工	積込み、運搬含む t=22 1.5m×6.0m 48枚	432.0	m2			
	アスベスト調査	定性分析	3.0	検体			
	アスベスト調査	定量分析	3.0	検体			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
A	高館体育館解体工事(建築)						
1	体育館解体		1.0	式			内処分費
2	増築棟解体		1.0	式			内処分費
3	渡り廊下解体		1.0	式			内処分費
4	外構解体		1.0	式			内処分費
5	ユニットトイレ解体		1.0	式			内処分費
6	建物内残置物撤去		1.0	式			内処分費
7	解体後整備		1.0	式			
	計						内処分費

[illegible]

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	体育館解体						
1-1	直接仮設						
	クサビ緊結式足場	掛け払い手間・運搬費含む 建柱900 10m未満 3ヶ月	455.0	m2			
	養生シート張り	掛け払い手間・運搬費含む 防災性能I類	455.0	m2			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1-2	解体撤去費						
	RC造建物解体	基礎部 圧碎機、大型ブレーカー併用 場内集積共	44.8	m3			
		根切り、埋戻し、敷均し含む					
	RC造建物解体	土間部 大型ブレーカー・ハンドブレーカー併用 場内集積共	5.9	m3			
	S造上屋解体	鉄骨カッター主体 軽量級 屋根、外壁共 場内集積共	507.0	m2			
	丸太杭 解体	φ180 L=3.6m 場内集積共	36.0	本			
	丸太杭 解体	φ120 L=1.8m 場内集積共	72.0	本			
	埋戻し	杭解体後 A種	4.8	m3			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	建具撤去	アルミ製建具 枠共	223.0	m2			
	建具撤去	鋼製建具 枠共	1.9	m2			
	ガラス撤去	t-4.0	211.0	m2			
	内部造作撤去		507.0	m2			
	木製ステージ撤去	W2730×D1360×H800	6.0	か所			
	木製ステージ階段撤去	W650×H800	2.0	か所			
	木製靴箱撤去	W1900×D300×H1250	1.0	か所			
	バスケットゴール撤去		1.0	対			
	床アスファルトルーフィング撤去	アスベスト含有材	617.0	m ²			
	屋根アスファルトルーフィング撤去	アスベスト含有材	435.0	m ²			
	外壁アスファルトルーフィング撤去	アスベスト含有材	437.0	m ²			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1-3	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	コンクリート類	50.7	m3			
	積込み費	内装仕上・木材類	98.5	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	50.7	m3			
	運搬費	アスファルト類 距離 1.4km	0.9	m3			
	運搬費	木くず 距離 12.0km	82.6	m3			
	運搬費	ガラスくず 距離 12.0km	0.8	m3			
	運搬費	廃石こうボード 距離 56.1km	0.9	m3			
	運搬費	陶磁器くず 距離 12.0km	13.1	m3			
	運搬費	廃プラスチック 距離 12.0km	0.1	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分						
	処分費	コンクリート類 無筋	50.7	m3			
	処分費	アスベスト含有 アスファルト類	0.9	m3			
	処分費	木くず	82.6	m3			
	処分費	ガラスくず	0.8	m3			
	処分費	廃石こうボード	0.9	m3			
	処分費	陶磁器くず	13.1	m3			
	処分費	廃プラスチック	0.1	m3			
	小 計						

[illegible]

[illegible]

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2	増築棟解体						
2-1	直接仮設						
	クサビ緊結式足場	掛け払い手間・運搬費含む 建柱900 10m未満 3ヶ月	44.0	m2			
	養生シート張り	掛け払い手間・運搬費含む 防災性能I類	44.0	m2			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2	増築棟解体						
2-2	解体撤去費						
	RC造建物解体	基礎部 圧碎機、大型フレーカー併用 場内集積共	5.1	m3			
		根切り、埋戻し、敷均し含む					
	W造上屋解体	鉄骨主体 重量級 内部造作含む 場内集積共	26.5	m2			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	建具撤去	アルミ製建具	9.3	m2			
	建具撤去	木製建具	1.5	m2			
	ガラス撤去		4.7	m2			
	木製ロッカー撤去	W4070×D270×H1360	1.0	か所			
	木製棚撤去	W2700×D700×H2000	1.0	か所			
	屋根アスファルトルーフィング撤去	アスベスト含有材	32.6	m ²			
	計						
	小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2-3	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	コンクリート類	5.1	m3			
	積込み費	内装仕上・木材類	7.9	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	5.1	m3			
	運搬費	アスファルト類 距離 1.4km	0.1	m3			
	運搬費	木くず 距離 12.0km	6.2	m3			
	運搬費	ガラスくず 距離 12.0km	0.1	m3			
	運搬費	廃石こうボード 距離 56.1km	0.2	m3			
	運搬費	陶磁器くず 距離 12.0km	1.4	m3			
	運搬費	廃プラスチック 距離 12.0km	0.1	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分						
	処分費	コンクリート類 無筋	5.1	m3			
	処分費	アスベスト含有 アスファルト類	0.1	m3			
	処分費	木くず	6.2	m3			
	処分費	ガラスくず	0.1	m3			
	処分費	廃石こうボード	0.2	m3			
	処分費	陶磁器くず	1.4	m3			
	処分費	廃プラスチック	0.1	m3			
	小 計						

[illegible]

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3	渡り廊下解体						
1	解体撤去費		1.0	式			
2	発生材処分		1.0	式			内処分費
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3	渡り廊下解体						
3-1	解体撤去費						
	RC造建物解体	基礎部 圧碎機、大型ブレーカー併用 場内集積共	2.5	m3			
		根切、埋戻し、敷き均し含む					
	S造上屋解体	鉄骨カッター主体 軽量級 屋根、外壁共 場内集積共	7.0	m2			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3-2	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	コンクリート類	2.5	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	2.5	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分						
	処分費	コンクリート類 無筋	2.5	m3			
	小 計						

[illegible]

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4	外構解体						
1	解体撤去費		1.0	式			
2	発生材処分		1.0	式			内処分費
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4	外構解体						
4-1	解体撤去費						
	RC造建物解体	土間部 大型ブレーカー・ハンドブレーカー併用 場内集積共	3.4	m3			
	カッター入れ		25.7	m			
	フェンス撤去	メッシュフェンス H1200 基礎共	6.9	m			
	看板撤去	基礎共	1.0	式			
	側溝撤去	W240	29.3	m			
	石撤去		1.0	か所			
	埋戻し	側溝撤去後 A種	1.5	m3			
	高木撤去	抜根共 h=11.5m 幹周270cm φ860	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=11.5m 幹周250cm φ800	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=11.5m 幹周210cm φ670	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=11.5m 幹周130cm φ420	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=11.5m 幹周80cm φ250	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=6.50m 幹周60cm φ190	1.0	本			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	高木撤去	抜根共 H=2.00m 幹周50cm φ160	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=1.80m 幹周30cm φ100	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=6.50m 幹周50cm φ160	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=4.00m 幹周35cm φ110	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=9.50m 幹周80cm φ250	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=4.00m 幹周60cm φ190	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=8.50m 幹周75cm φ240	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=8.50m 幹周60cm φ190	2.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=8.50m 幹周85cm φ270	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=4.00m 幹周65cm φ210	1.0	本			
	高木撤去	抜根共 H=4.00m 幹周60cm φ190	2.0	本			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4-2	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	コンクリート類	4.4	m3			
	積込み費	内装仕上・木材類	74.2	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	4.4	m3			
	運搬費	木くず(生木) 距離 12.0km	74.2	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分						
	処分費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	4.4	m3			
	処分費	木くず(生木) 距離 12.0km	74.2	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分(スクラップ)						
	処分費(有価物)	金属くず H4 鉄板等	-0.1	t			
	小 計						
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
5	ユニットトイレ解体						
1	解体撤去費		1.0	式			
2	発生材処分		1.0	式			内処分費
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
5	ユニットレ解体						
5-1	解体撤去費						
	RC造建物解体	基礎部 圧碎機、大型ブレーカー併用 場内集積共	0.8	m3			
		根切、埋戻し、敷き均し含む					
	ユニットレ撤去	W2730×D1190×H2150	1.0	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
5-2	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	コンクリート類	0.8	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	コンクリート類 無筋 距離 1.4km	0.8	m3			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分						
	処分費	コンクリート類 無筋	0.8	m3			
	小 計						

[illegible]

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
6	建物内残置物撤去						
1	撤去費		1.0	式			
2	発生材処分		1.0	式			内処分費
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
6	建物内残置物撤去						
6-1	撤去費						
	【内部】						
	折り畳みテーブル	1200×200×H1570	7.0	個			
	折り畳みステージ	1200×400×H1900	4.0	個			
	木箱	900×500×H650	1.0	個			
	審判台	1000×700×H2030	1.0	個			
	ホール台	1200×700×H1100	1.0	個			
	支柱(ハレー用)		2.0	本			
	支柱(バドミントン用)		8.0	本			
	支柱(赤白)		4.0	本			
	得点表示板(小)	790×480×H1200	1.0	個			
	得点表示板(大)	900×650×H1700	1.0	個			
	懸垂機	600×700×H2000	1.0	個			
	長机	1800×450	34.0	個			
	ベンチ	1380×420×H400	4.0	個			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	マット	1800×900 t-10	16.0	枚			
	扇風機	500φ H1300	1.0	個			
	モップかけ	900×400×H1450	1.0	個			
	パイプいす	430×370×H700	6.0	個			
	パイプいす収納	1800×450×H750	1.0	個			
	モップ		5.0	個			
	ベニヤ板	900×1800 t-9.0	5.0	枚			
	コートライン引き	250×200×700	1.0	個			
	綱引き入れ	700φ H820	1.0	個			
	テント幕	3620×5460	6.0	個			
	テント脚		24.0	個			
	かご	400φ H400	13.0	個			
	看板	460×1600	11.0	個			
	ハンマー	300×900	3.0	個			
	扉	900×2000	1.0	個			
	看板	1800×250	6.0	個			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	金属ラック	800×650×H1200	1.0	個			
	ロッカー	880×380×H1800	1.0	個			
	デッキ	1250×1800	1.0	個			
	木机	1200×800×H750	1.0	個			
	木机	1050×8000×H750	3.0	個			
	すのこ	750×350	19.0	個			
	看板	400×2000	2.0	個			
	看板	400×2200	2.0	個			
	看板	800×2200	1.0	個			
	看板	920×1830	1.0	個			
	棒	40φ L4200	13.0	本			
	塩ビパイプ	15φ L3000	2.0	本			
	木杭	100φ L1200	1.0	本			
	棒	20φ L1700	4.0	本			
	脚立	450×1300	1.0	個			
	金属製はしご	450×3000	1.0	個			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	ごみかご	500φ H700	1.0	個			
	スコップ		4.0	個			
	ほうき		4.0	本			
	雑貨類	600×450×H350	16.0	個			
	靴拭きマット	2000×900	2.0	枚			
	靴拭きマット	900×550	1.0	枚			
	靴拭きマット	1000×900	1.0	枚			
	【外部】						
	ポスト	350×150×H1400	1.0	個			
	パレット	930×2400×H100	3.0	個			
	靴拭きマット	1500×850	1.0	枚			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
6-2	発生材処理						
	■発生材積込み						
	積込み費	建物内残置物	1.0	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材運搬						
	運搬費	建物内残置物	1.0	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
7	解体後整備						
1	解体後整備費		1.0	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
7	解体後整備						
7-1	解体後整備						
	砕石敷き新設	t-100	631	m2			
	地先境界ブロック新設	120×200×600	31.7	m			
	U字型側溝新設	W180 コンクリート蓋	30.2	m			
	集水柵新設	300×300 SUS製グレーチング蓋	2.0	個			
	トラロープ新設		115.0	m			
	フェンス 単管パイプ新設	H800	72.7	m			
	車止め 単管パイプ新設		52.5	m			
	VP管 100φ新設		3.0	m			
	門扉新設	W1600 H1200	1.0	か所			
	解体後整地		632.0	m2			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
E	高館体育館解体工事(電気設備工事)						
1	電気設備工事		1.0	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	体育館解体						
1	解体撤去費						
	1.電灯設備		1.0	式			
	2.情報表示設備		1.0	式			
	3.自動火災報知設備		1.0	式			
	4.発生材処理		1.0	式			内処分費
	計						内処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	体育館解体						
1-1	解体撤去費						
	1.電灯設備						
	VVFケーブル	2.0-2C コロガシ	202.0	m			
	VVFケーブル	2.0-3C コロガシ	121.0	m			
	CVケーブル	14-3C コロガシ	5.0	m			
	照明器具	水銀灯 400W	12.0	台			
	照明器具(PCB含有)	水銀灯 400W	6.0	台			
	照明器具	FL40W-2 露出型	1.0	台			
	照明器具	FL20W-1 露出型	1.0	台			
	照明器具	FCL30W-1 露出	3.0	台			
	照明器具	ブラケット	3.0	台			
	照明器具(PCB含有)	水銀灯 100W	1.0	台			
	スイッチ	1P15A×1	1.0	個			
	コンセント	2P15A-2	6.0	個			
	分電盤		1.0	面			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	PCB含有安定器収納箱		1.0	個			
	電灯設備 計						
	2.情報表示設備						
	壁掛け時計		1.0	台			
	情報表示設備 計						
	3.自動火災報知設備						
	煙感知器	2種	6.0	個			
	ベル		1.0	個			
	AEケーブル	0.9-4C コロガシ	79.0	m			
	自動火災報知設備 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1-2	発生材処理						
	■発生材運搬						
	運搬費	廃プラスチック 距離 12.0km	0.01	m3			
	運搬費	ガラスくず 距離 12.0km	0.01	m3			
	小計						
	■発生材積み込み						
	積み込み費	内装仕上・木材類	0.02	m3			
	小計						
	■発生材処分						
	処分費	廃プラスチック	0.01	m3			
	処分費	ガラスくず	0.01	m3			
	小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分(スクラップ)						
	処分費(有価物)	金属くず H4	-0.11	t			
	処分費(有価物)	銅屑 1号	-54.7	Kg			
	小計						
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
M	高館体育館解体工事(機械設備工事)						
1	機械設備工事		1.0	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	体育館解体						
1	解体撤去費						
	1.給水設備		1.0	式			
	2.排水設備		1.0	式			
	3.発生材処理		1.0	式			内処分費
	計						内処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	体育館解体						
1-1	解体撤去費						
	1.給水設備						
	塩ビライニング鋼管	SGP-PB20A 屋内一般	7.0	m			
	プラグ止め	20A	1.0	箇所			
	給水設備 計						
	2.排水設備						
	塩ビ管	VP65A 地中	4.0	m			
	プラグ止め	65A	1.0	箇所			
	排水設備 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1-2	発生材処理						
	■発生材運搬						
	運搬費	廃プラスチック 距離 12.0km	0.01	m3			
	小計						
	■発生材積込み						
	積込み費	内装仕上・木材類	0.02	m3			
	小計						
	■発生材処分						
	処分費	廃プラスチック	0.01	m3			
	小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	■発生材処分(スクラップ)						
	処分費(有価物)	金属くず H4	-0.06	t			
	小計						
	計						

位置図



対象：高館体育館

住所：名取市高館吉田字東真坂 3 8 番地

高 館 体 育 館 解 体 工 事

図 面 リ ス ト							
図面番号	図面名称【建築図】	図面番号	図面名称【構造図】	図面番号	図面名称【電気設備図】	図面番号	図面名称【機械設備図】
A ー 01	特記仕様書(1)	S ー 01	基礎伏図、基礎詳細図	E ー 01	電気設備 平面図(撤去図)	M ー 01	給排水設備 配置図(撤去図)
A ー 02	特記仕様書(2)	S ー 02	屋根伏図、床伏図、天井伏図	E ー 02	電気設備 79-7平面図(撤去図)		
A ー 03	配置図、案内図	S ー 03	軸組図	E ー 03	電灯設備 配置図(撤去図)		
A ー 04	仮設計面図	S ー 04	小屋伏図				
A ー 05	平面図、建具キ-ツ-ン	S ー 05	トラス詳細図				
A ー 06	立面図	S ー 06	妻側鉄骨詳細図				
A ー 07	断面図	S ー 07	設計変更基礎詳細図				
A ー 08	矩計図						
A ー 09	妻面詳細図						
A ー 10	増築棟平面詳細図						
A ー 11	増築棟立面図						
A ー 12	増築棟矩計図						
A ー 13	建具表						
A ー 14	雑詳細図						
A ー 15	エントリル平面図、立面図						
A ー 16	【参考図】バ-スケット-ル詳細図						
A ー 17	渡り廊下詳細図						
A ー 18	解体後整備図						
A ー 19	建物内残置物撤去リスト						

令和 7 年 5 月

特記仕様書		防水工事		内部足場		2. 産業廃棄物 広域認定制度 の活用		[4.4.2] 所在地等（km）	
I 工事概要		石工事		⑩ その他		3. 最終処分		[4.4.3] （安定型）	
1 工事番号・名称 高館体育館解体工事設計業務		タイル工事				4. 処分に注意を 要する 建設廃棄物		種 類 受入施設名称等 所在地（Km） 備考	
2 工事場所 宮城県名取市高館字東真板38		木工事							
3 用途地域等 都市計画区域（内・外）市街化調整区域 用途地域（指定なし） 防火地域等（防火・準防火・指定なし） その他の地域・地区（）		屋根及びとい工事							
4 主要用途 体育館		金属工事							
5 敷地面積 ㎡		左官工事							
6 工事の概要 体育館解体工事 鉄骨造平屋建て（一部木造） 延床面積533㎡（昭和35年築） 渡り廊下解体工事 ユニット解体工事 設備解体工事（電気、水道、污水） 外構解体工事（床・土間、側溝、フェンス、看板、石、樹木等）		建具工事							
7 別途工事		カーテンウォール工事		3. 解体工法		5. 1. 施工調査		[5.1.2] 材 料 名 仕様等（型式、厚さ、数量） 調査の範囲 ※ 図示 工事対象範囲	
8 その他		塗装工事		② 施工計画書等		2. 特別管理産業 廃棄物等の 処理計画		[5.1.3][1.2.2] ※ 種類別に具体的な処理計画を定め施工計画書に記載する。	
9 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。 ・ 外構工事特記仕様書 ・ 電気設備工事特記仕様書 ・ 機械設備工事特記仕様書		内装工事		③ 杭		3. PCBを含む 機器類等		[5.4.1] PCB（ポリ塩化ビフェニール）含有機器 ・ 有（数量は図示） ・ 無	
II 建築工事仕様		排水工事		④ 樹木等		4. 特殊な建設 副産物の回収 及び処分		[7.3.1] 回収又は処分を行う 副産物の種類 対象機器 名称 回収業者又は 処分場の名称等 保管場所・処分場の 所在地等	
1. 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の 「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」（以下、「解体共通仕様書」という。）による。 ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書（令和4 年版）」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（令和4年版）」 （以下「改修標準仕様書」という。）による。 なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。		舗装工事		⑤ 地下埋設物の 埋設配管					
2. 特記仕様 1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。 2）特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを 適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。 3）特記事項に記載の〔 〕、（ ）及び＜ ＞内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、 「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。		植栽工事		⑥ 解体後の整地					
III 完成図等		※ 作成する 宮城県建築工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは 別に次のものを原版（ネガ又は電子媒体）とともに監督職員に提出する。 なお、原版を電子媒体とする場合は、CD等で提出すること。		⑦ 建設発生土の 処理					
⑦ 完成図等		※ 作成しない		⑧ 有害物質含有 調査					
⑧ 完成写真		工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで							
⑨ 火災保険等		分 類		4. ① 再資源化等					
		※ カラー ・ 白黒		※ 建設発生土の 処理					
		※ サイズ ・ 2 L ・ 六切り		※ 中間処理施設又は 再資源化施設の名称等					
		※ 撮影箇所数 ・ 箇所		※ 所在地 （km）					
		部 数		※ 建設発生土の 処理					
		※ 提出様式 ・ 台紙寸法323×270程度		※ 建設発生土の 処理					
		※ 宮城県写真 撮影要領の 完成写真程度 ・ 箇所		※ 建設発生土の 処理					
		※ 1部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 2部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 3部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 4部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 5部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 6部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 7部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 8部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 9部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 10部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 11部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 12部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 13部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 14部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 15部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 16部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 17部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 18部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 19部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 20部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 21部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 22部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 23部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 24部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 25部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 26部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 27部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 28部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 29部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 30部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					
		※ 31部 ・ 部		※ 建設発生土の 処理					

6
ア
ス
ベ
ス
ト
含
有
建
材
の
除
去

① 石綿含有建材の除去工事

施工調査
※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。
調査範囲 ① 解体範囲全体 ・図示
貸与資料 (アスベスト検査結果報告書)
※外壁材、アリーナ壁木毛板、倉庫天井石膏ボードについては分析調査済み(アスベスト含有無し)
②分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソライト、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材 料 名	定性分析方法	定量分析方法
	JIS A 1481 または JIS A 1481-2	JIS A1481-3または JIS A 1481-4
天井有孔ボード	・ 1箇所	・ 1箇所
床材ファルツェルト	・ 1箇所	・ 1箇所
屋根材ファルツェルフィン	・ 1箇所	・ 1箇所

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・図示 ・体育館天井、床、増築棟屋根

・石綿粉じん濃度測定 <9.1.1>
測定点 測定時期、場所及び測定箇所数

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点
・	測定2		調査対象室外部の付近	・計 点
・	測定3		処理作業室内	・計 点
	測定4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	・計 点
	測定5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/sec以下の位置
	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点
・	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 点
・	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・計 点
・	測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-11に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・測定4 ・測定5	25	5	30
・測定 ・	47	10	120
・測定 ・	47	10	240
・測定 ・			

石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・図示
除去工法 ・ ※9.1.3(2)(7)による
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・図示
除去工法 ・破碎して除去 ・手ばらし
除去した石綿含有保温剤等の飛散防止
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・石綿含有成形板の除去
除去対象範囲 ・図示
除去した石綿含有成形板の処分
・石綿含有せっこうボード
※埋立処分（管理型最終処分場）
・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
・埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・図示 ・

凡 例

設計年月日 年 月 日

管理技術者 担当者 作 図

工 事 名

高館体育館解体工事

縮 尺

A2: NS

図 面 名

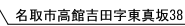
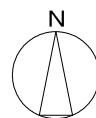
特記仕様書(2)

株式会社 桂 設 計

一級建築士登録 第324846号 長南 京子

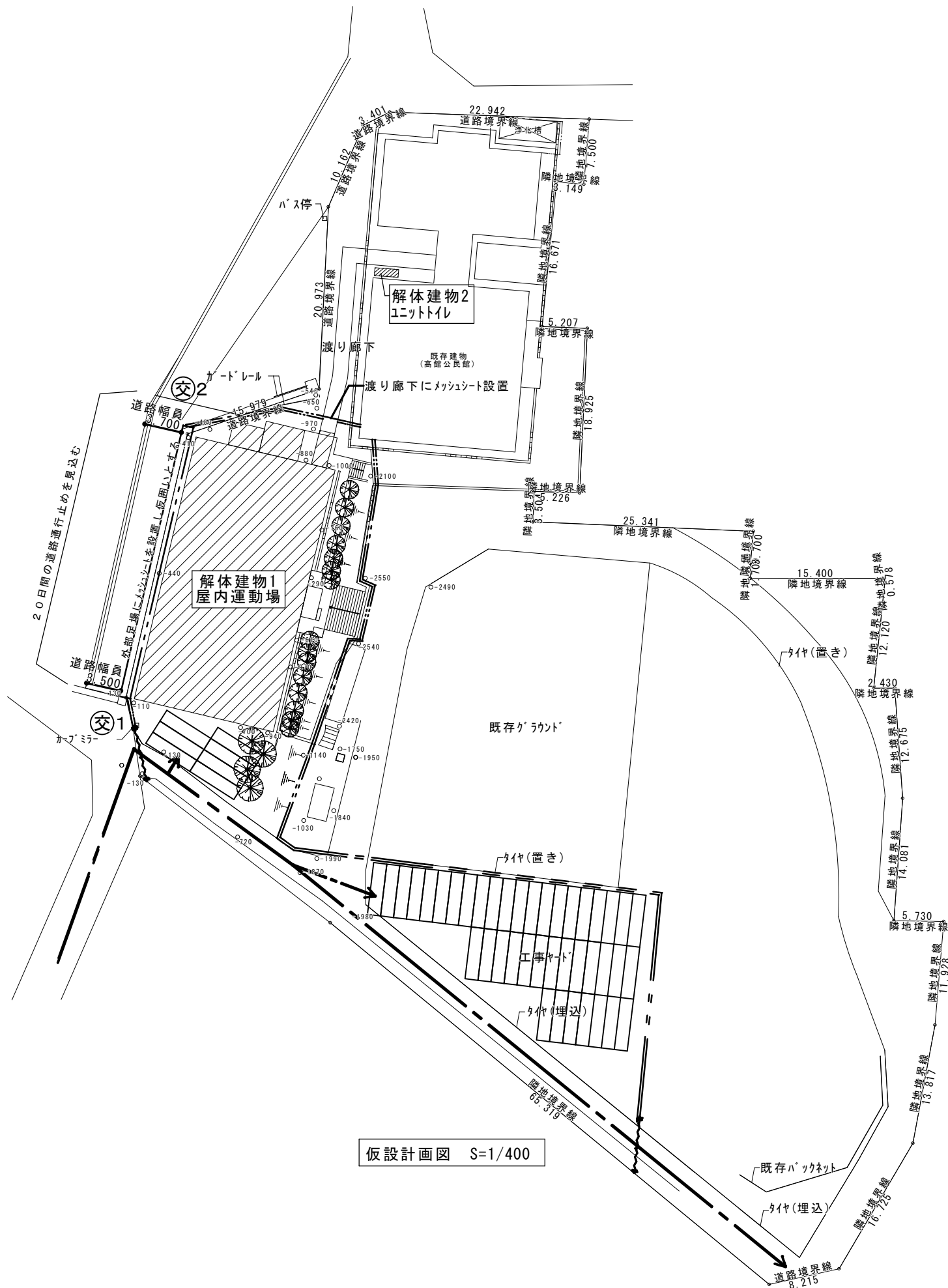
図 面 番 号

A - 0 2

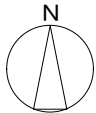


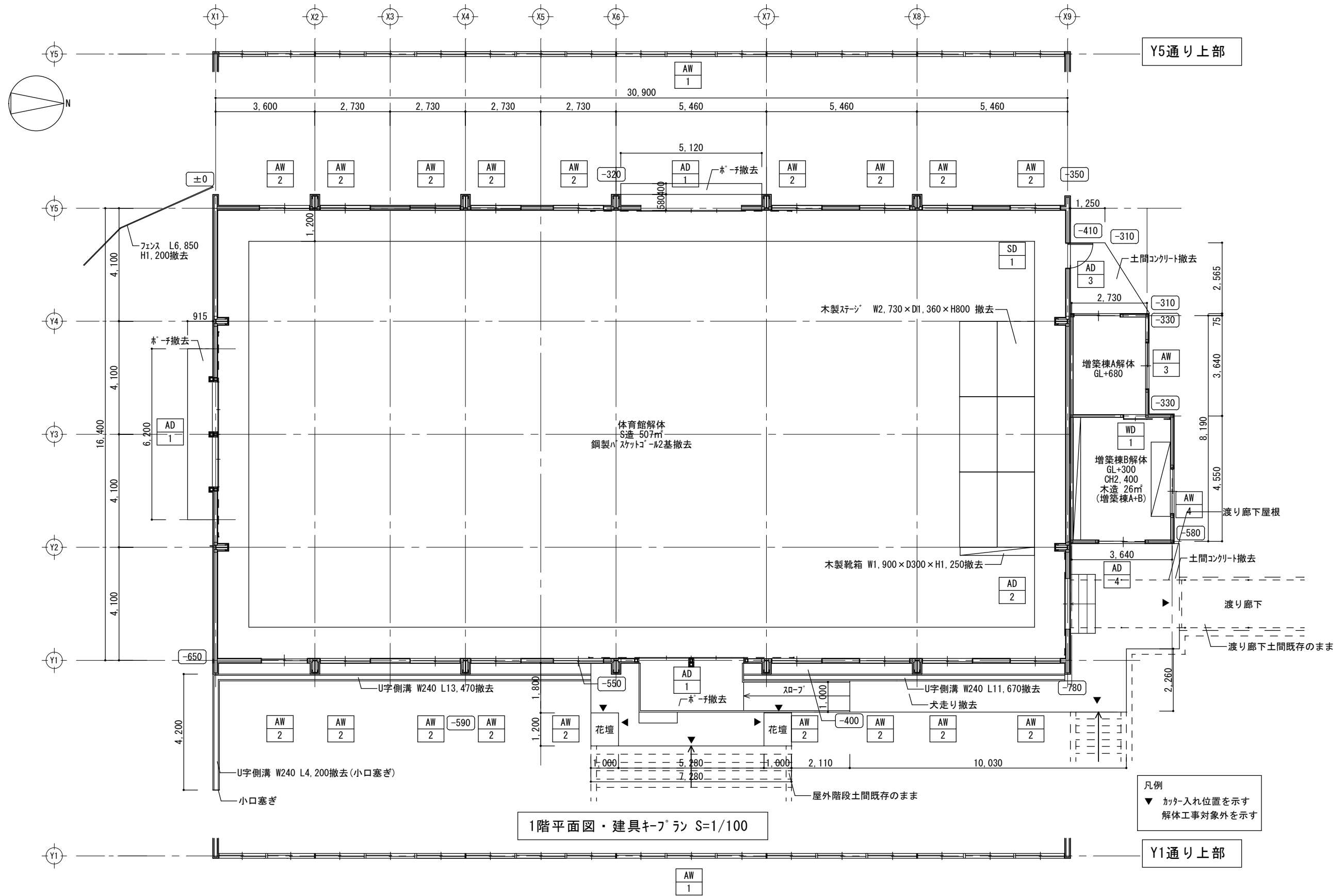
凡例	
	解体建物撤去工事範囲
	伐採・抜根樹木を示す
	高木 H=11.5m 幹周270cm 1本
	高木 H=11.5m 幹周250cm 1本
	高木 H=11.5m 幹周210cm 1本
	高木 H=11.5m 幹周130cm 1本
	高木 H=11.5m 幹周80cm 1本
	高木 H=6.50m 幹周60cm 1本
	高木 H=2.00m 幹周50cm 1本
	高木 H=1.80m 幹周30cm 1本
	高木 H=6.50m 幹周50cm 1本
	高木 H=4.00m 幹周35cm 1本
	高木 H=9.50m 幹周80cm 1本
	高木 H=4.00m 幹周60cm 1本
	高木 H=8.50m 幹周75cm 1本
	高木 H=8.50m 幹周60cm 2本
	高木 H=8.50m 幹周85cm 1本
	高木 H=4.00m 幹周65cm 1本
	高木 H=4.00m 幹周60cm 2本
○-※※	既存地盤レベルを示す

	特記事項				設計年月日			年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事			図 面 番 号
						管理技術者	担当者	作 図			図 面 名	配置図、案内図	縮 尺	A - 03	
												A2: 1/400			
										 株式会社 桂 設 計	一級建築士登録 第324846号	長南 京子			

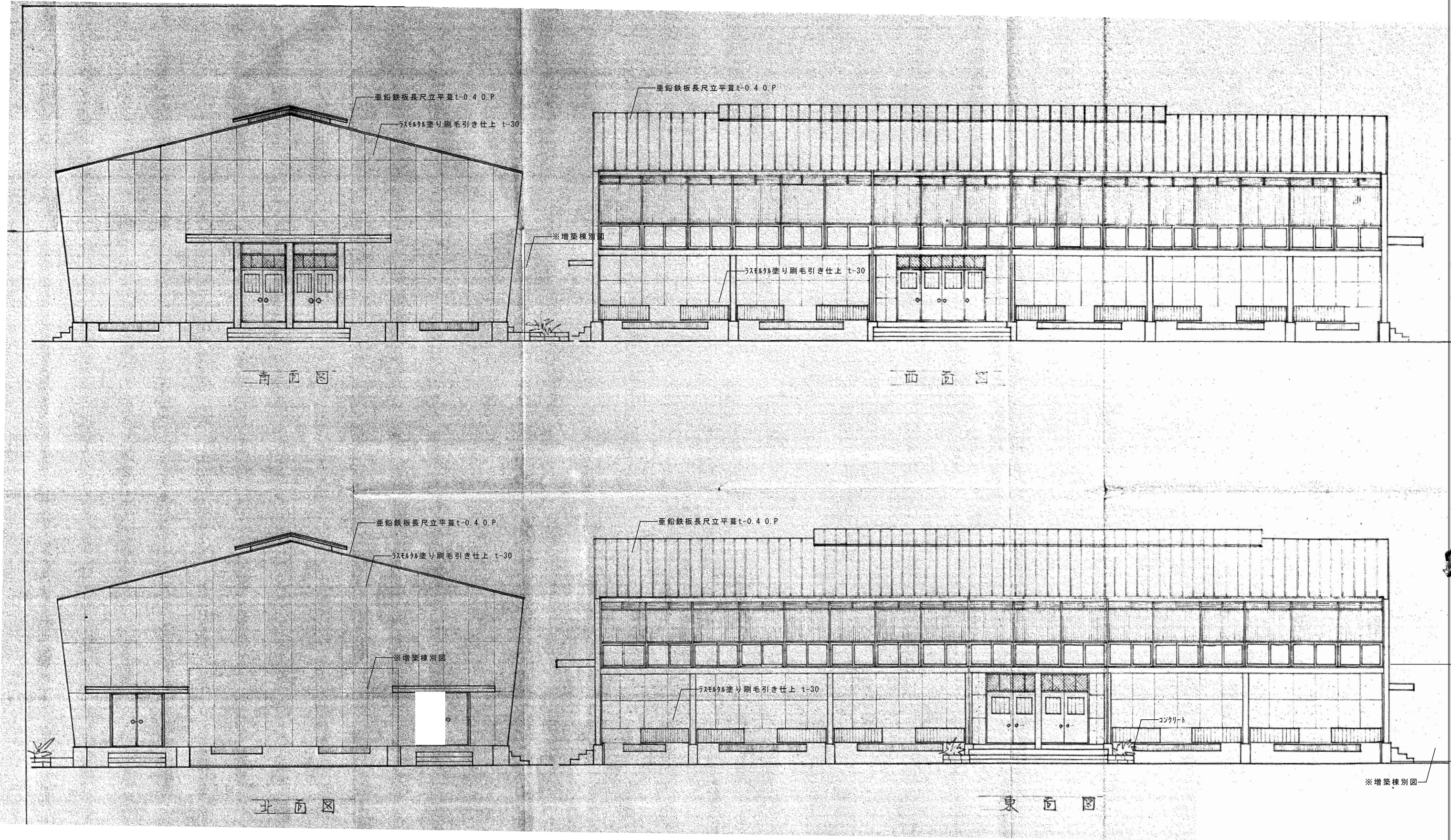


凡例		数量
	キャストゲート(W6.0m×H1.8m)	2か所
	仮囲い 単管メッシュシート H=1.8m	109m
	交通誘導員	1人/60日
	交通誘導員 (道路通行止め期間中)	1人/20日
	敷鉄板t=22 1.5m×6.0m	48枚 432㎡
	工事車両・工事関係者動線	

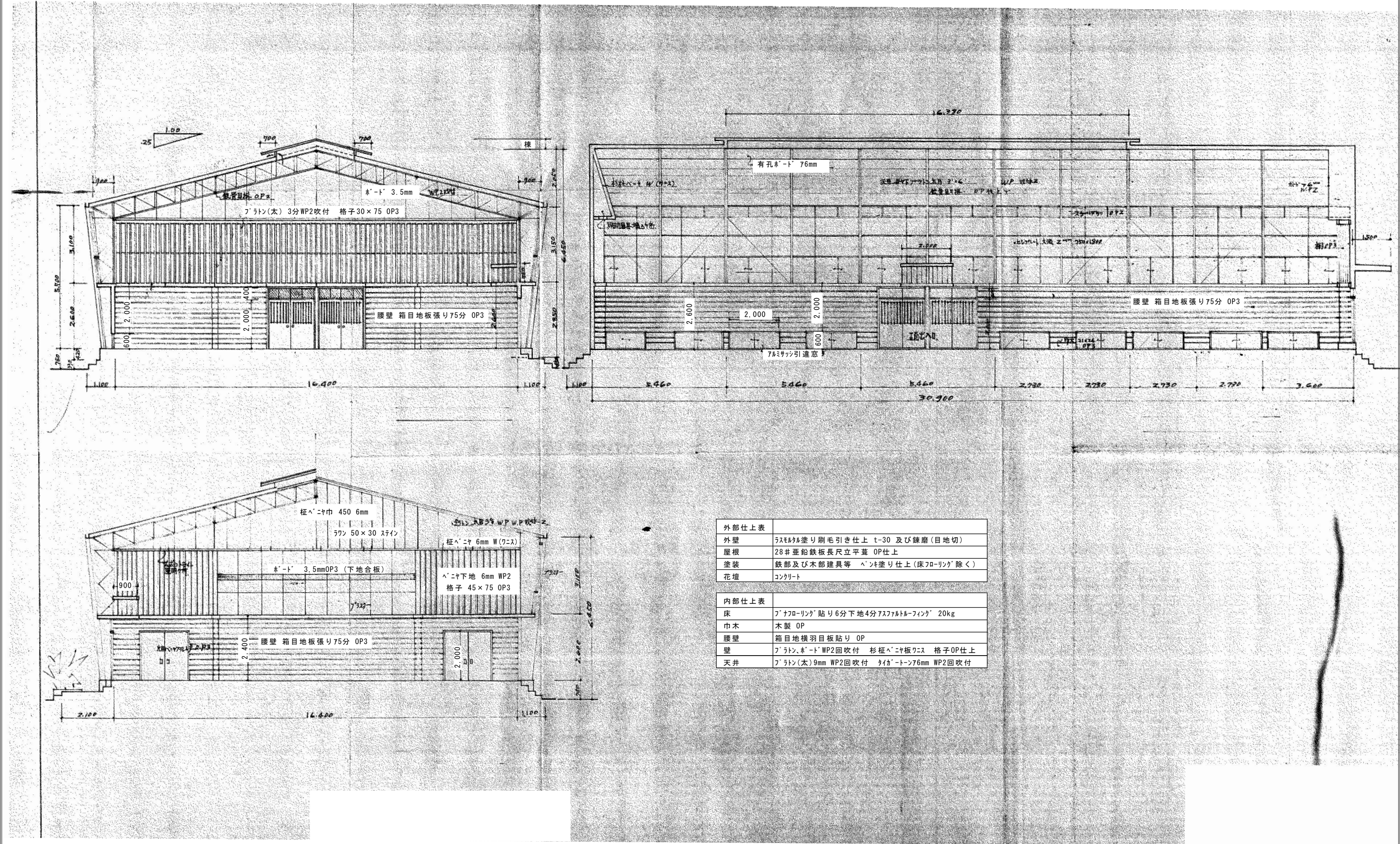




	特記事項			設計年月日 年 月 日			工 事 名		高館体育館解体工事		図 面 番 号
				管理技術者 担当者 作 図			図 面 名		平面図・建具キープラン	縮 尺	
									A2: 1/100		
							株式会社 桂 設 計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子	A - 0 5	

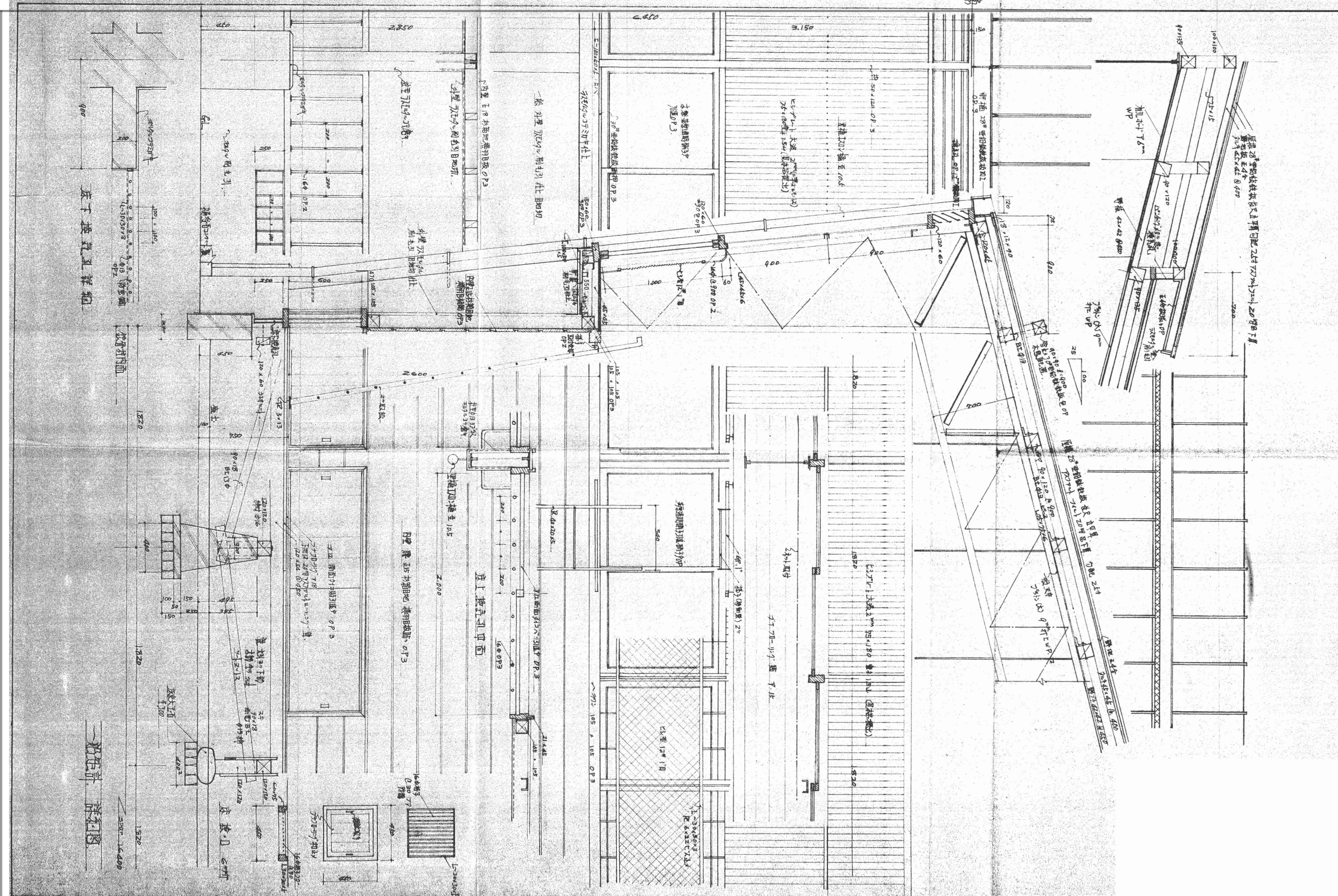


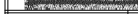
	凡 例			設計年月日	年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事		縮 尺	図 面 名	立 面 図	図 面 番 号
				管理技術者	担当者	作 図					A2: 1/100			A - 06
株式会社 桂 設 計										一級建築士登録 第328486号 長南 京子				

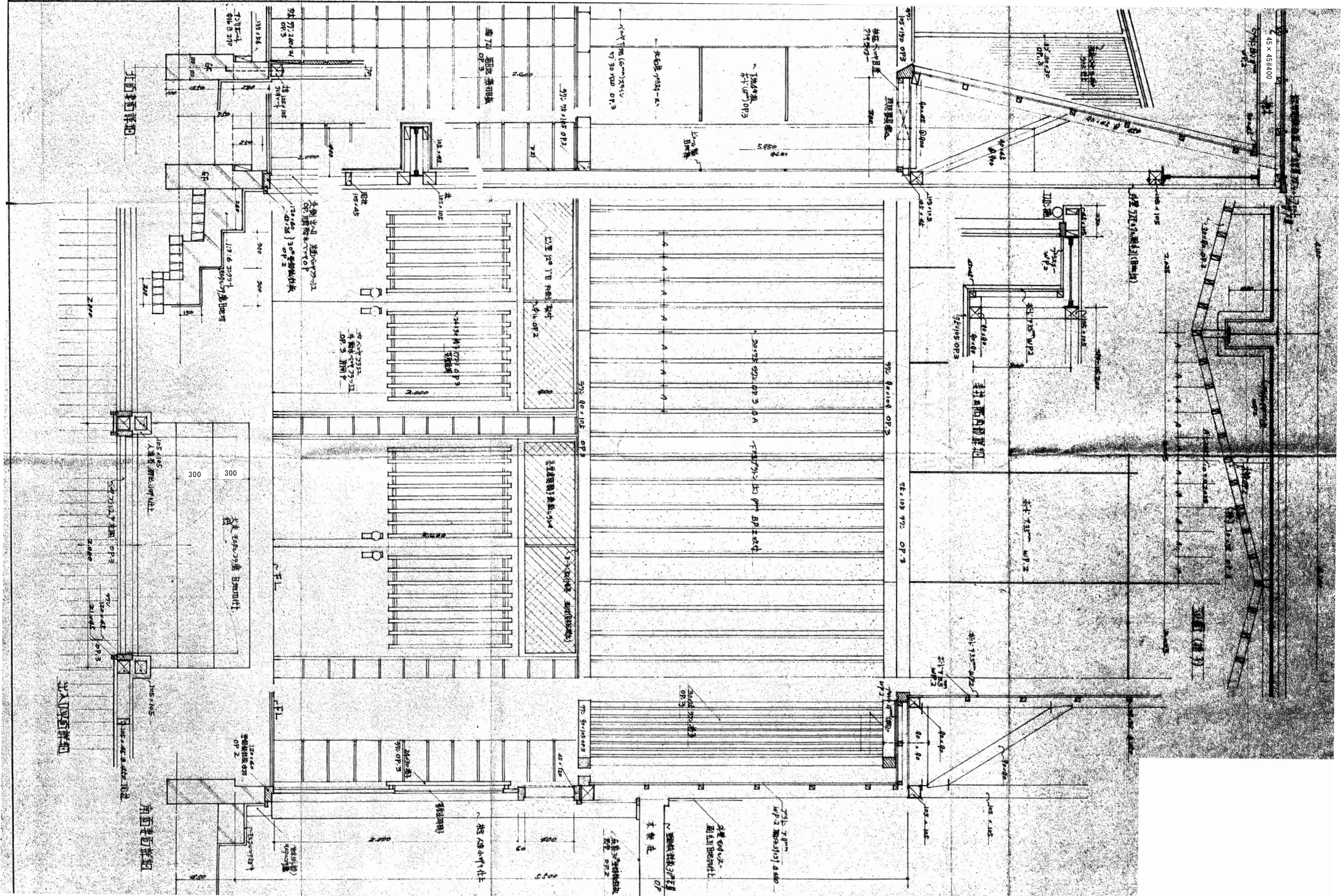


外部仕上表	
外壁	ラスモルタル塗り刷毛引き仕上 t-30 及び錬磨(目地切)
屋根	28#垂鉛鉄板長尺立平葺 OP仕上
塗装	鉄部及び木部建具等 ベンツ塗り仕上(床フローリング 除く)
花壇	コンクリート

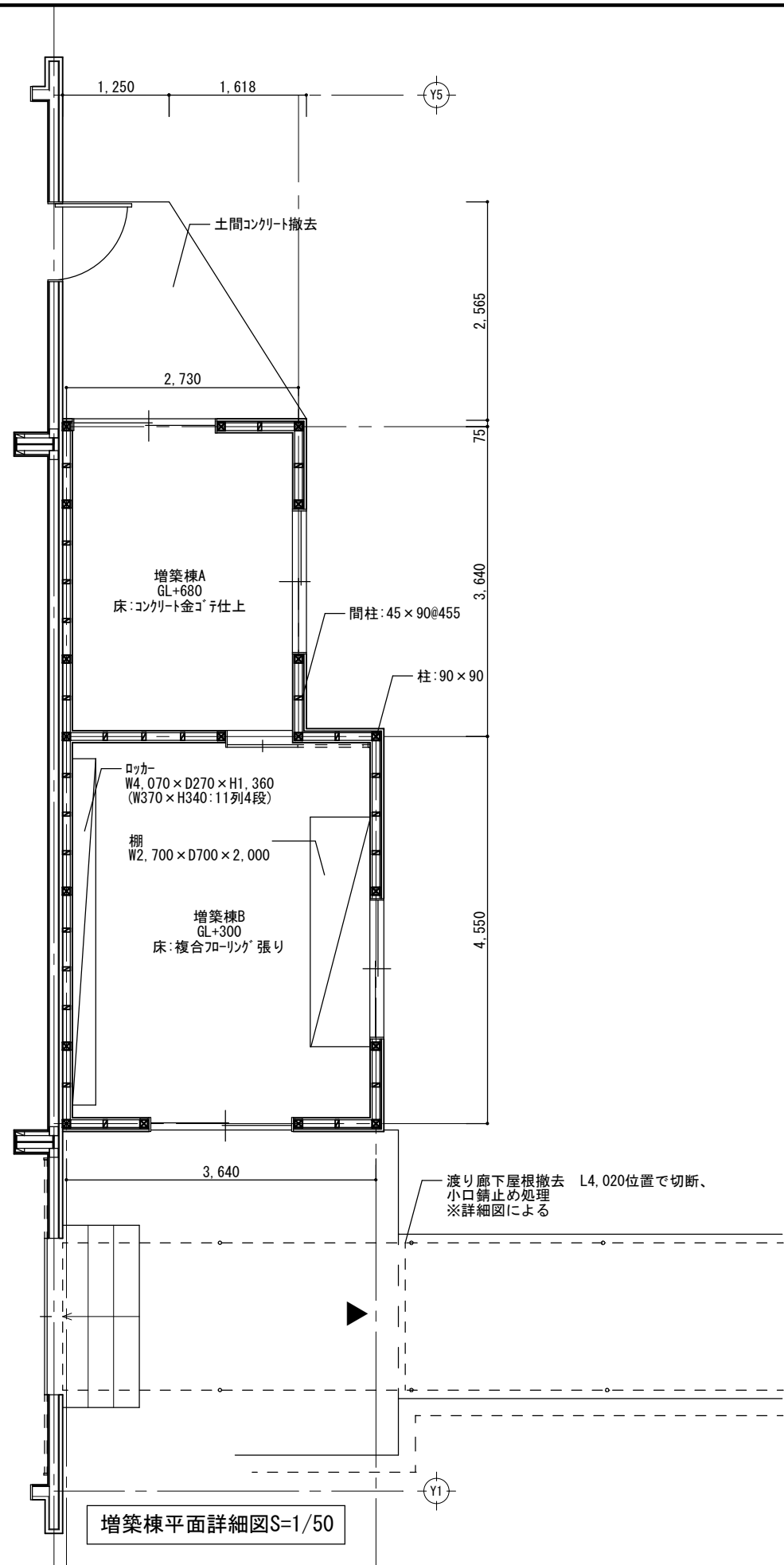
内部仕上表	
床	フローリング 貼り6分下地4分アスファルト-フィング 20kg
巾木	木製 OP
腰壁	箱目地横羽目板貼り OP
壁	フローリング-ボード WP2回吹付 杉板ベニヤ板ワニス 格子OP仕上
天井	フローリング(太)9mm WP2回吹付 杉板-ボード76mm WP2回吹付



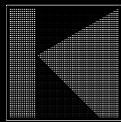
	凡 例				設計年月日	年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事			縮 尺 A2: 1/20	図 面 A -
					管理技術者	担当者	作 図	図 面 名	矩 計 図					
								株式会社 桂 設 計			一級建築士登録 第328486号 長南 京子			



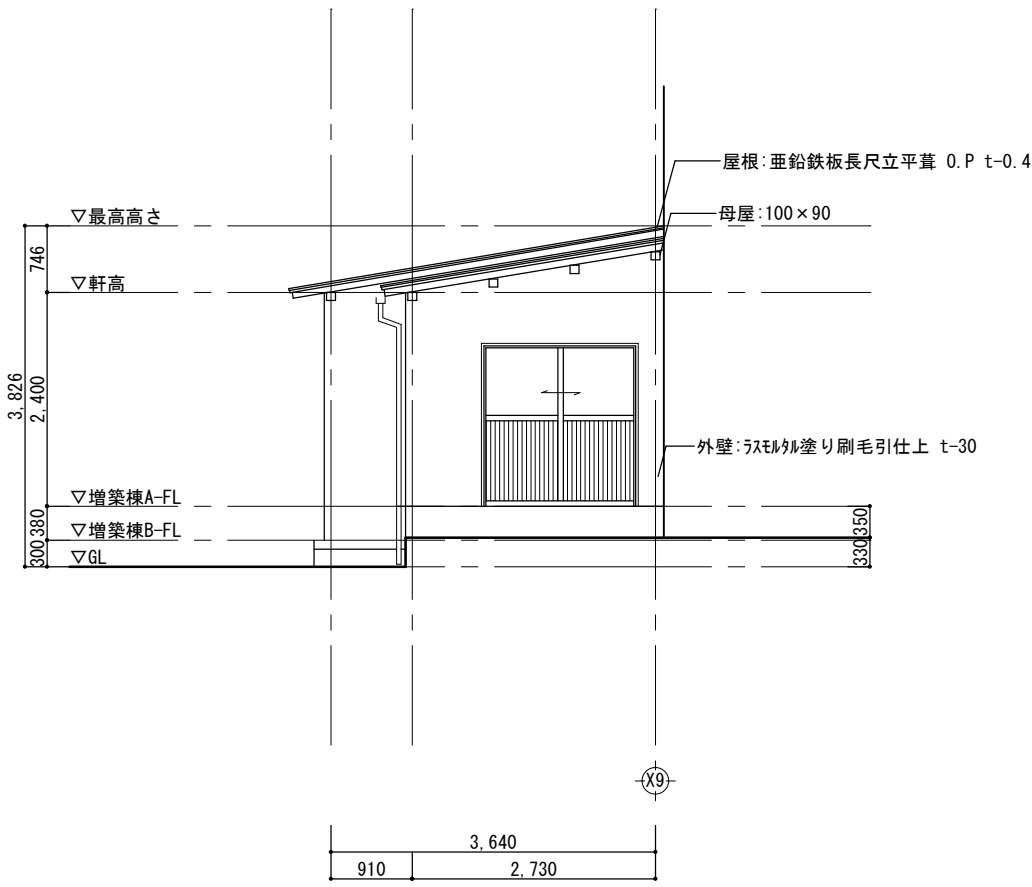
	凡 例				設計年月日	年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事			図 面 番 号
					管理技術者	担当者	作 図		図 面 名	妻面詳細図		縮 尺 A2: 1/20	
								 株式会社 桂 設 計					



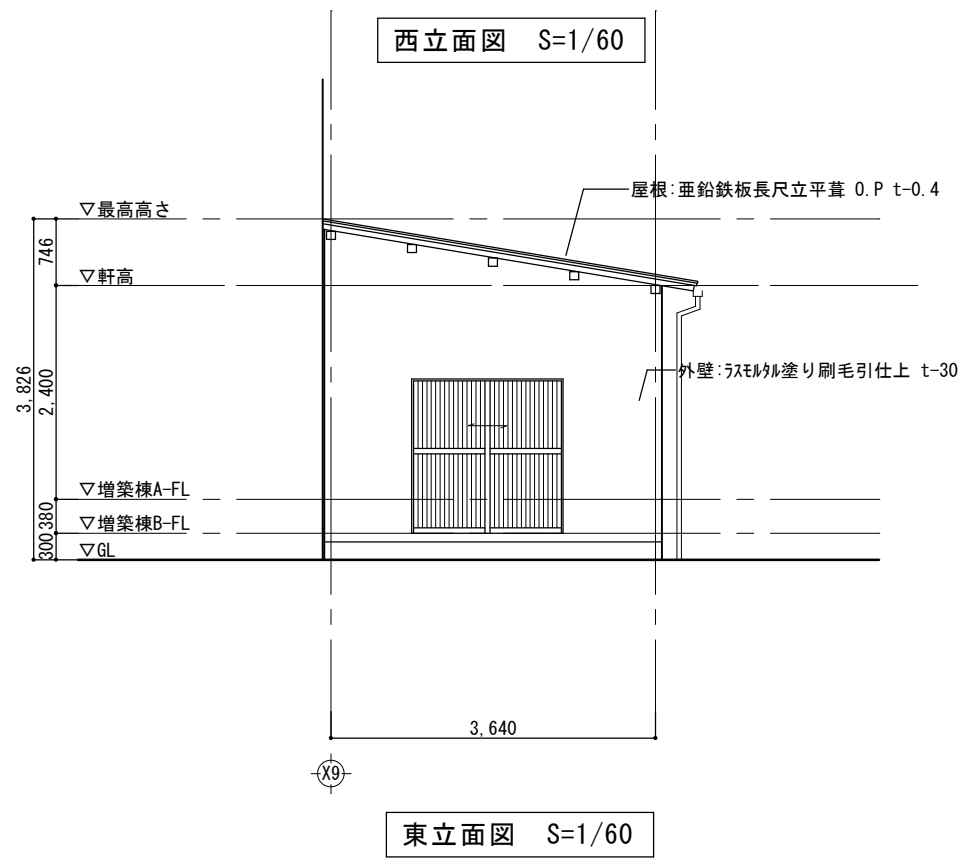
増築棟平面詳細図S=1/50



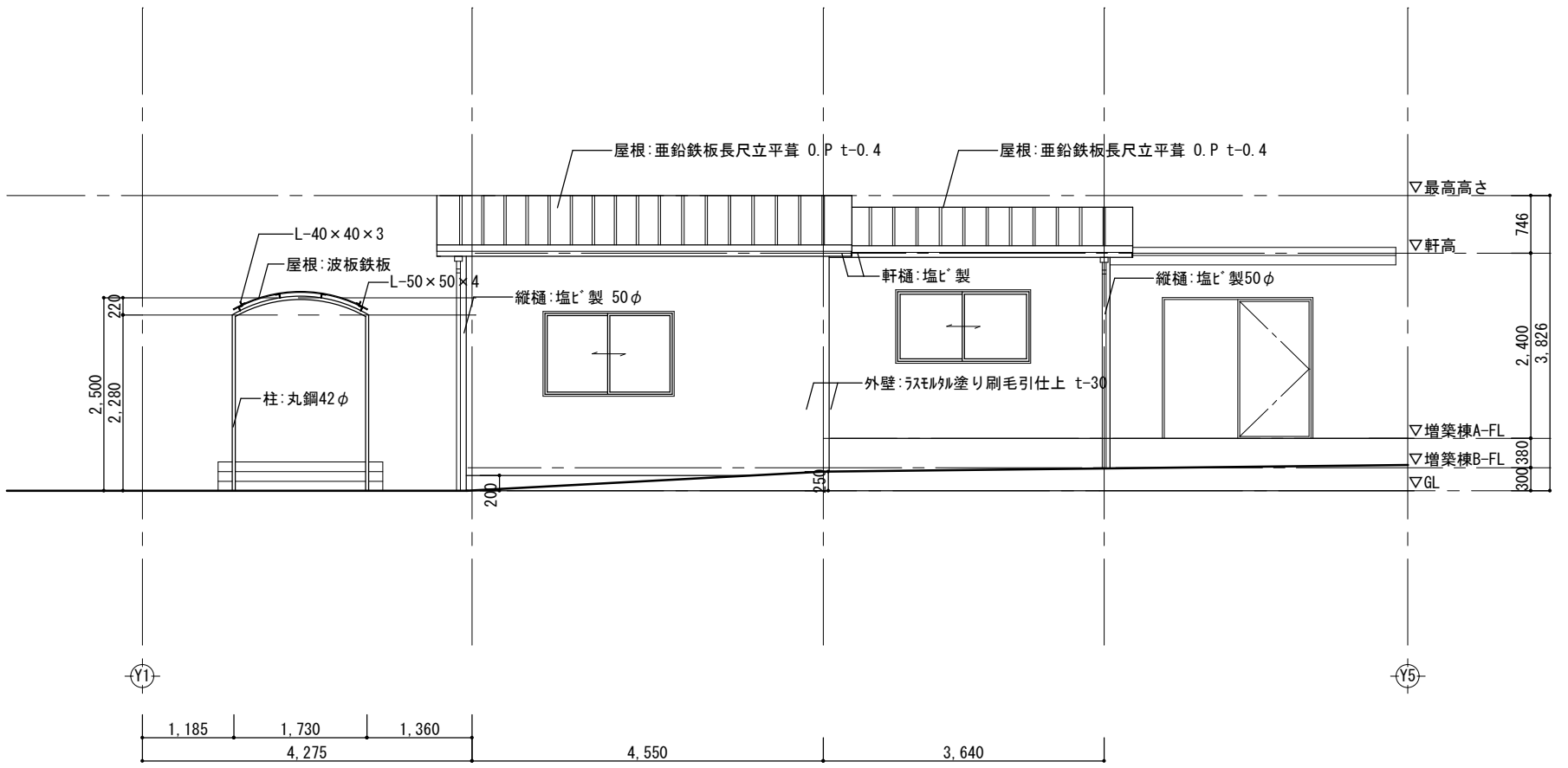
特記事項			設計年月日 年 月 日			工 事 名		高館体育館解体工事		図 面 番 号	
			管理技術者 担当者 作 図			図 面 名		増築棟平面詳細図		縮 尺 A2: 1/50	
						株式会社 桂 設 計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子		A - 1 0	



西立面图 S=1/60

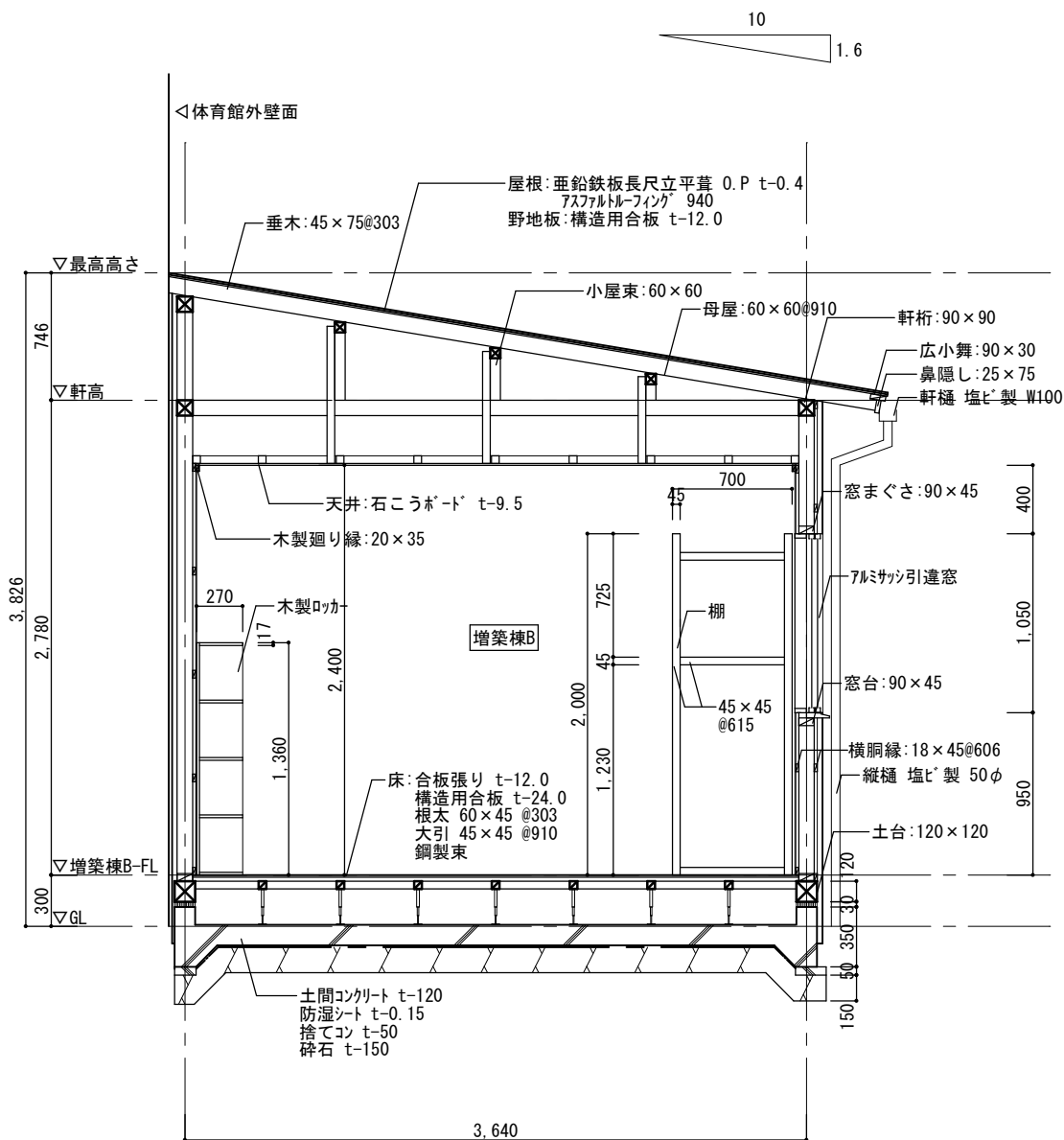


東立面图 S=1/60

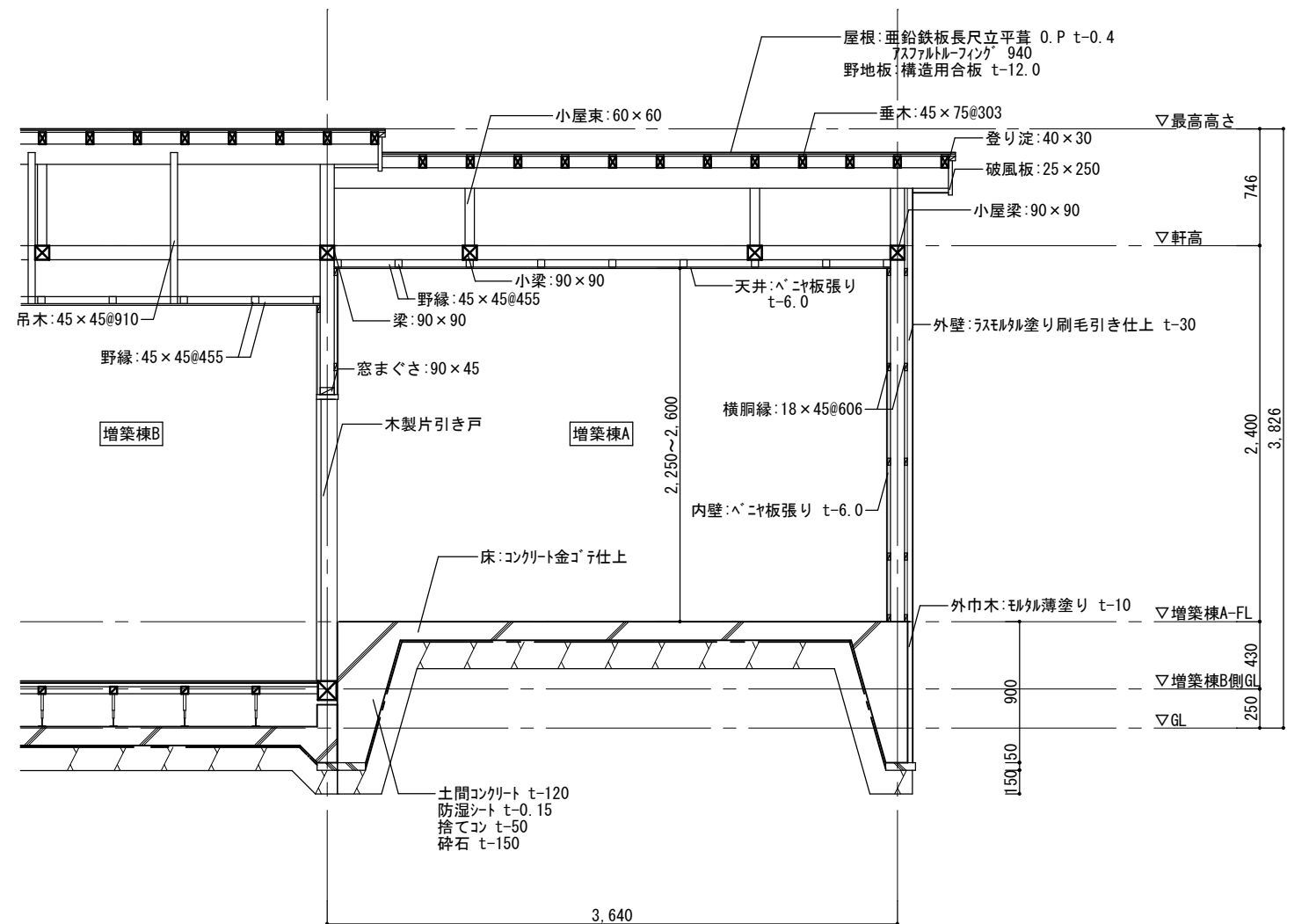


北立面图 S=1/60

特記事項			設計年月日 年 月 日			工 事 名		高館体育館解体工事		図 面 番 号
			管理技術者	担当者	作 図	図 面 名		増築棟立面図		縮 尺 A2: 1/60 A - 1 1
						桂 設 計		一級建築士登録 第324846号 長南 京子		

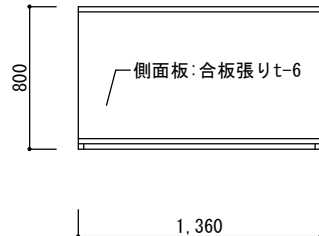
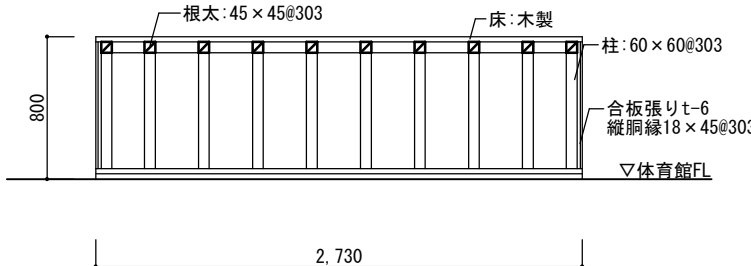
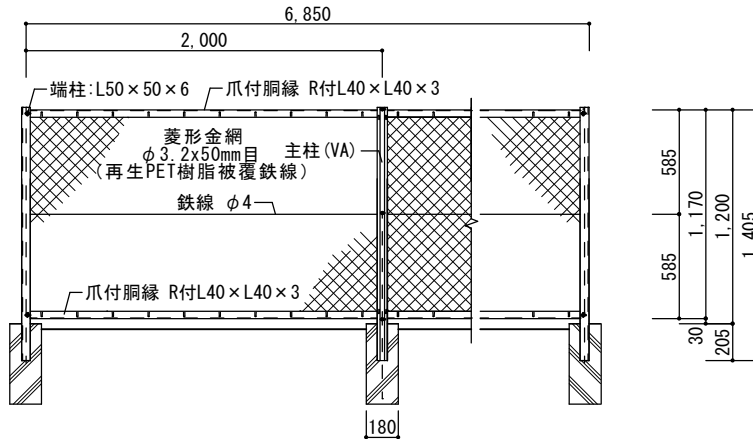
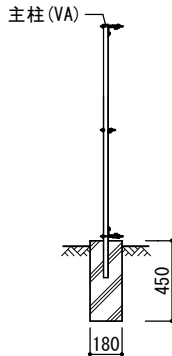
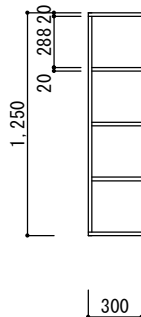
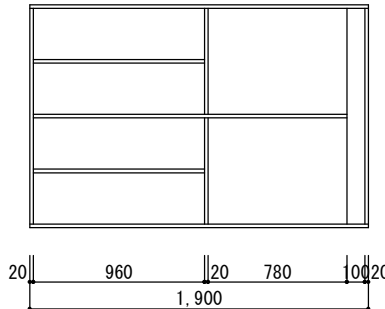
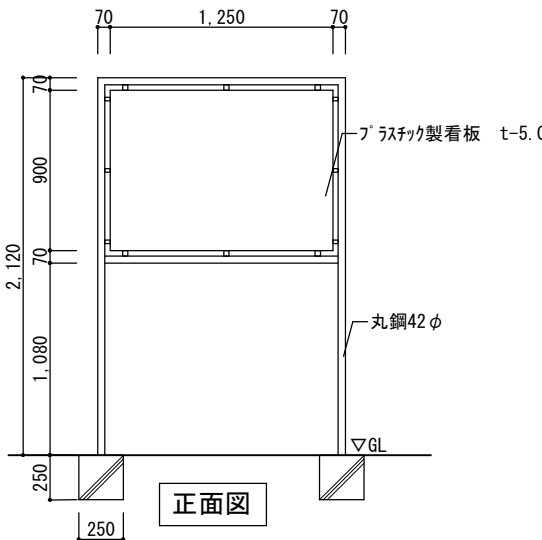


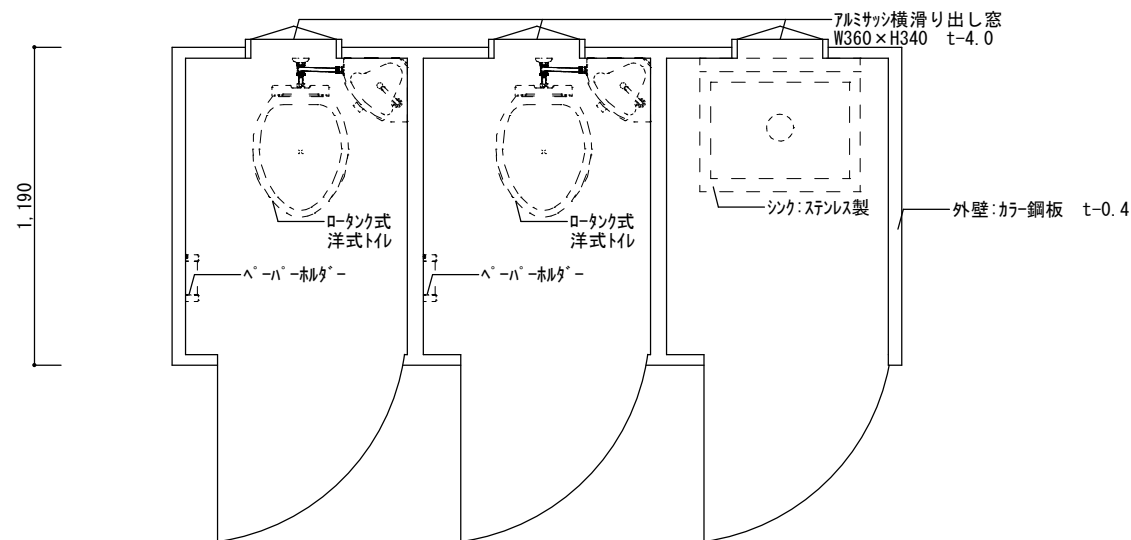
矩計図1 S=1/30



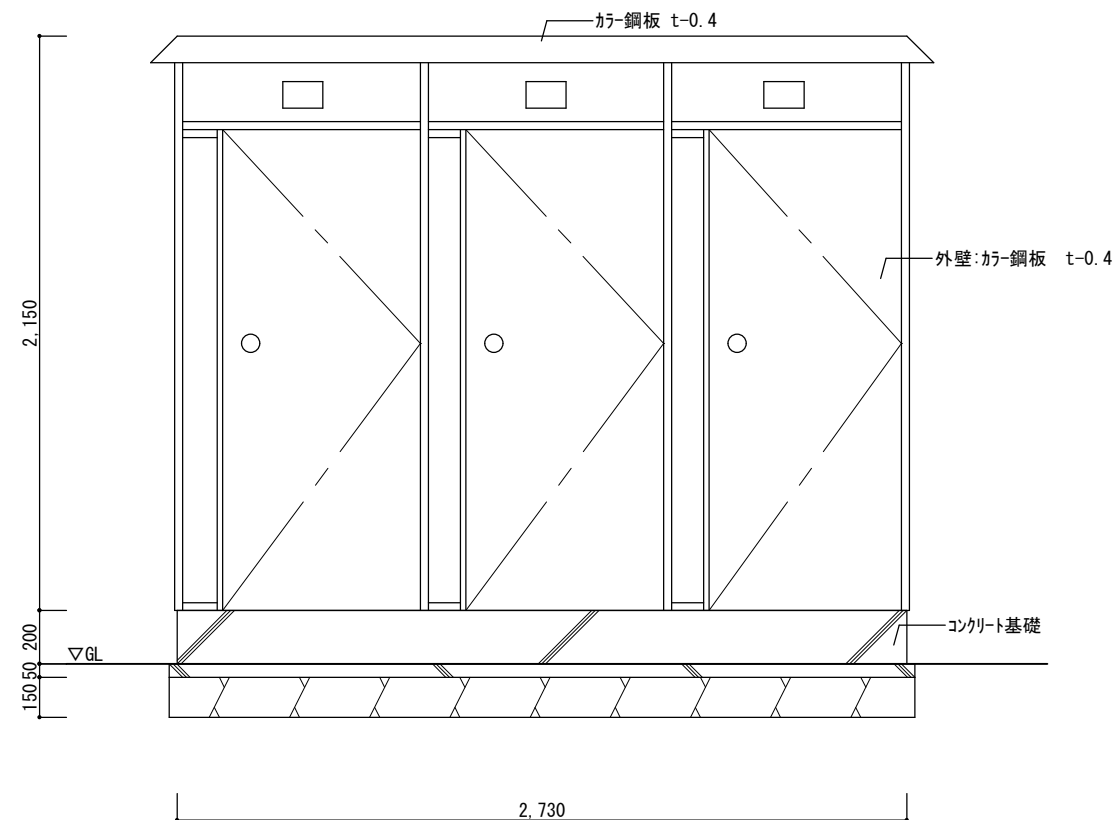
矩計図2 S=1/30

記号・形式・数量			AW 1	引違い窓			×	2	AW 2	引違い窓			×	18	AW 3	引違い窓			×	1	AW 4	引違い窓			×	1			凡 例	
建 具 形 状			▽FL																						□ 建具符号 A D アルミニウム製戸 S D 鋼製戸 L S D 軽量鋼製戸 S S D ステンレス製戸 W D 木製戸 A W アルミニウム製窓 S W 鋼製窓 S S W ステンレス製窓 A C W アルミニウム製カーテンウォール W W 木製窓 S S 重量シャッター L S 軽量シャッター S H D オーバーヘッドドア（スチール製） A H D オーバーヘッドドア（アルミ製） A G アルミ製ガラリ S G 鋼製ガラリ W G 木製ガラリ S L D 可動間仕切り P T パーティション T P トップライト H 横 P 障子 T B トイレブース □ ガラス符号 F L 透明ガラス F 型ガラス P W 網入り透明ガラス F W 網入り型ガラス T 強化ガラス G B ガラスブロック A 空気層 □ 金物符号 D C ドアクローザー F H フロアヒンジ L H ラバトリーヒンジ P H ピボットヒンジ O P オペレーター（FL-1,500以下設置） □ 塗装符号 S O P 合成樹脂調合ペイント塗り D P 耐候性塗料塗り C L クリアラッカー塗り O S オイルステイン塗り N W P 自然素材系木材保護塗料塗り ※室内塗料は全てF☆☆☆☆とする。 □ その他 ※ F F I X 窓					
					場 所			体育館						体育館			増築棟A			増築棟B										
					枠見込	扉見込	120						120			70			70											
					材 質 ・ 仕 上			7#ミ製						7#ミ製			7#ミ製			7#ミ製										
					ガ ラ ス			F t-4.0						FW t-4.0			PW t-4.0			F t-4.0										
					金 物			クレント、その他付属金物一式						クレント、その他付属金物一式			クレント、水切、その他付属金物一式			クレント、水切、その他付属金物一式										
備 考			カーテンW30,995×H700、カーテンW30,995×H2,780						カーテンW2,300×H700																					
記号・形式・数量			AD 1	4枚引き分け戸			×	3	AD 2	両引き分け戸			×	1	AD 3	引違い戸			×	1	AD 4	引違い戸			×	1				
建 具 形 状			▽FL																											
					場 所			体育館						体育館			増築棟A			増築棟B										
					枠見込	扉見込	120						120			70			70											
					材 質 ・ 仕 上			7#ミ製						7#ミ製			7#ミ製			7#ミ製										
					ガ ラ ス			FW t-4.0						FW t-4.0			PW t-4.0			-										
					金 物			戸先錠、その他付属金物一式						召合わせ錠、その他付属金物一式			シリンダー錠、その他付属金物一式			召合わせ錠、その他付属金物一式										
備 考			カーテンW3,910×H1,110						カーテンW2,105×H1,110																					
記号・形式・数量			SD 1	片開き戸			×	1	WD 1	片引き戸			×	1																
建 具 形 状			▽FL																											
					場 所			体育館						増築棟A																
					枠見込	扉見込	120						70			30														
					材 質 ・ 仕 上			スチール製						木製																
					ガ ラ ス			-						FL t-4 W600×H140																
					金 物			シリンダー錠、番指(SUS製)、ドアフィッパ						引手(SUS製)																
備 考																														

木製ステージ 詳細図			S=1/20			フェンス詳細図			S=1/20		
 側面図			 断面図			 正面図			 側面図		
						※木製階段付き (W650×H800) ×2					
木製靴箱詳細図			S=1/20			看板詳細図			S=1/20		
 断面図			 正面図			 正面図					
特記事項 </											



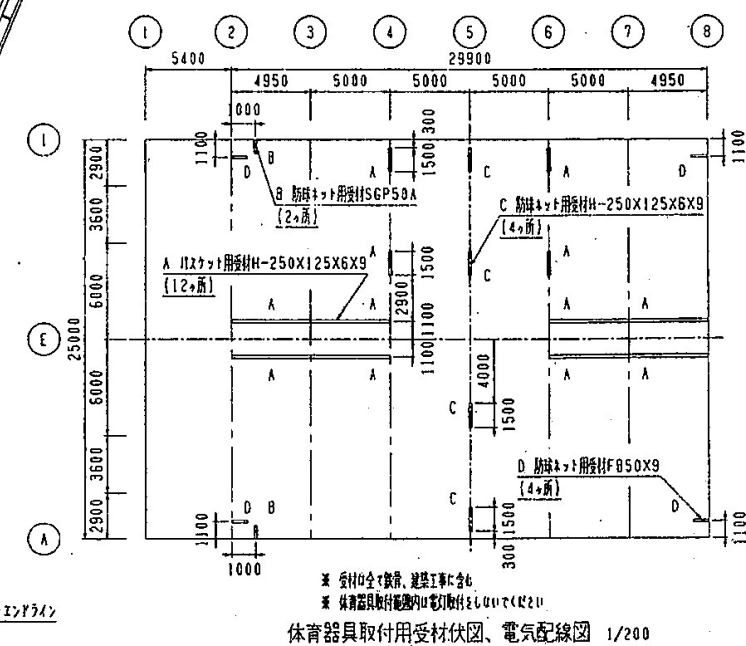
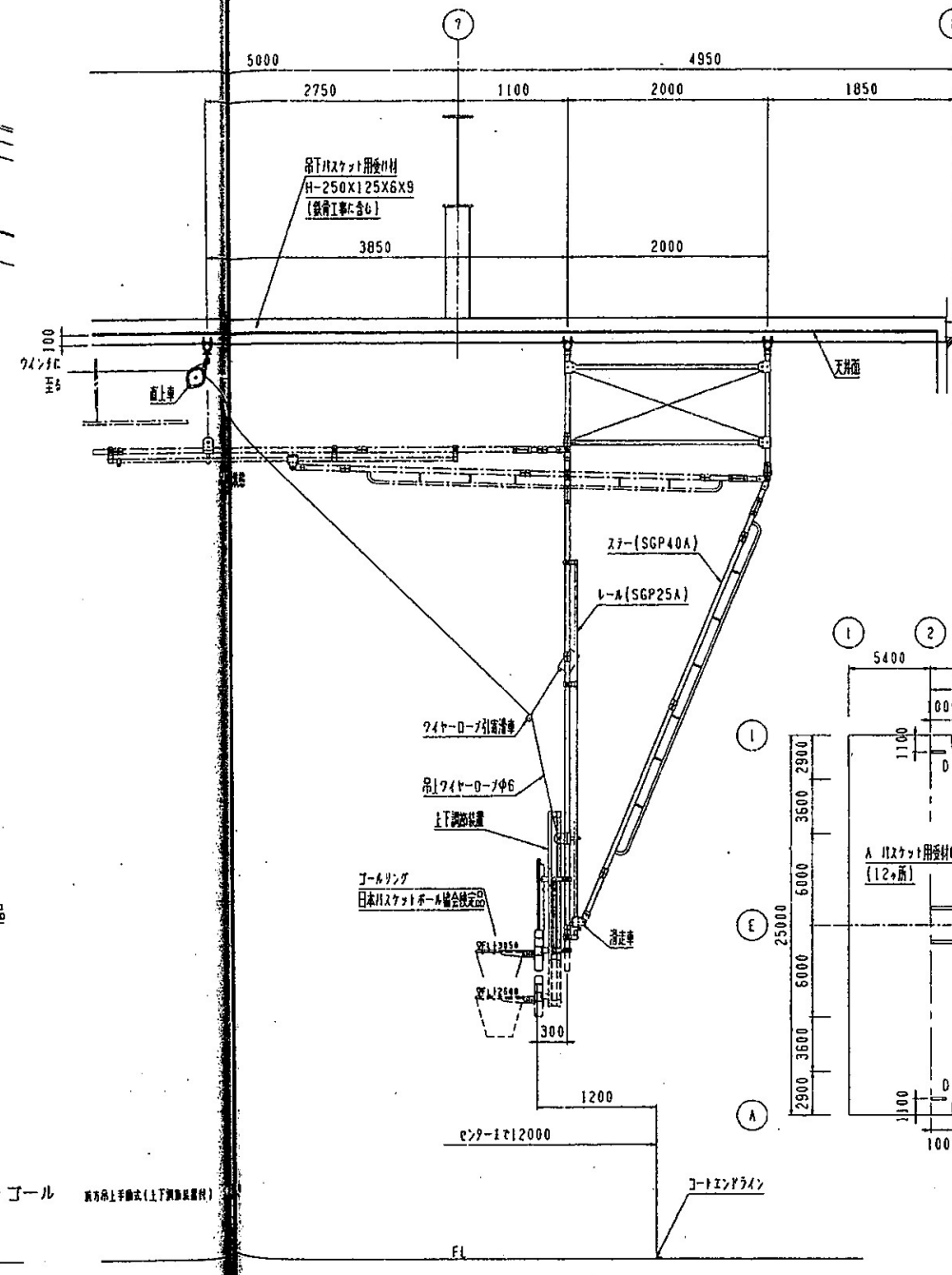
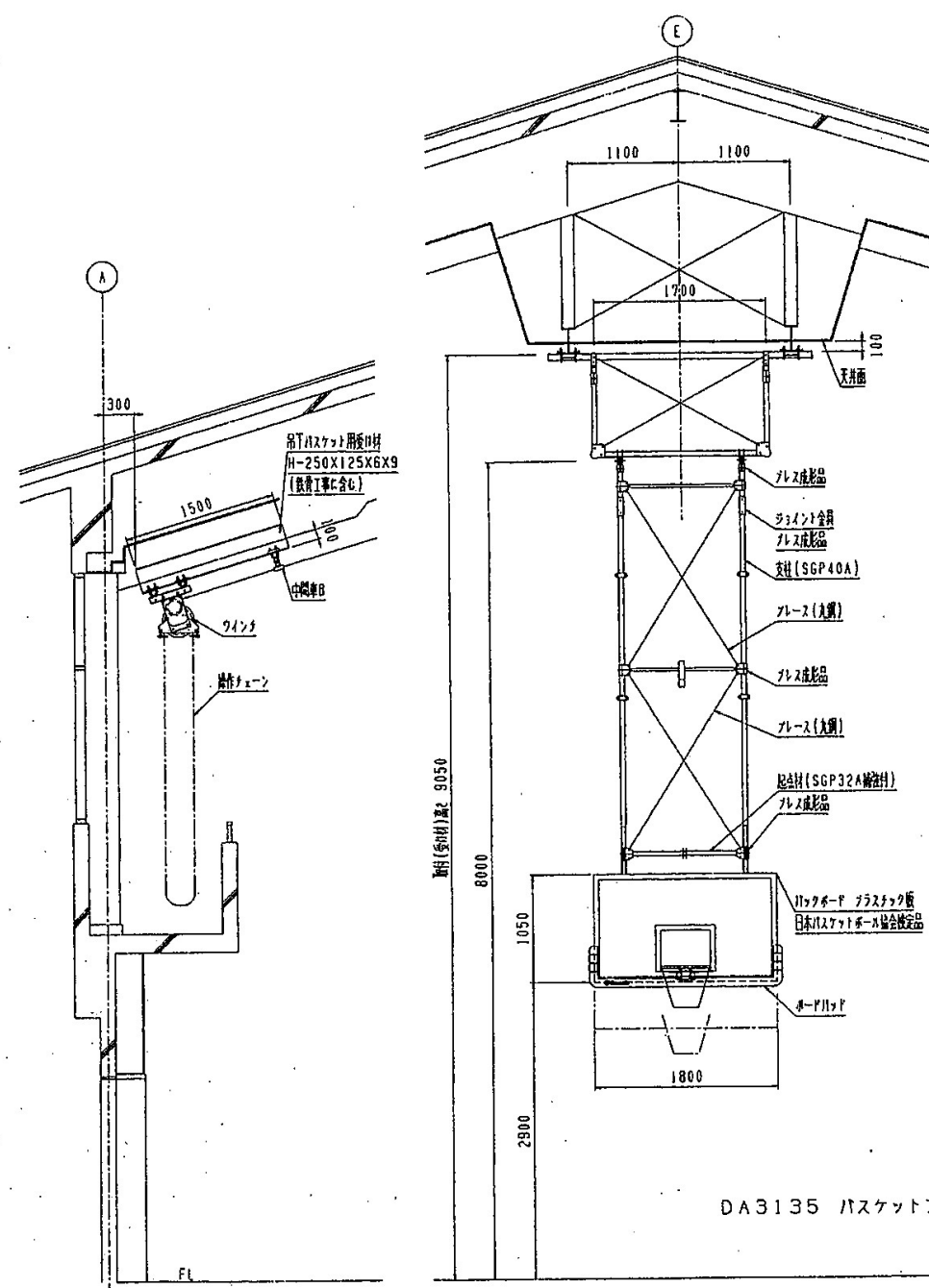
ユニットトイレ平面図 S=1/20

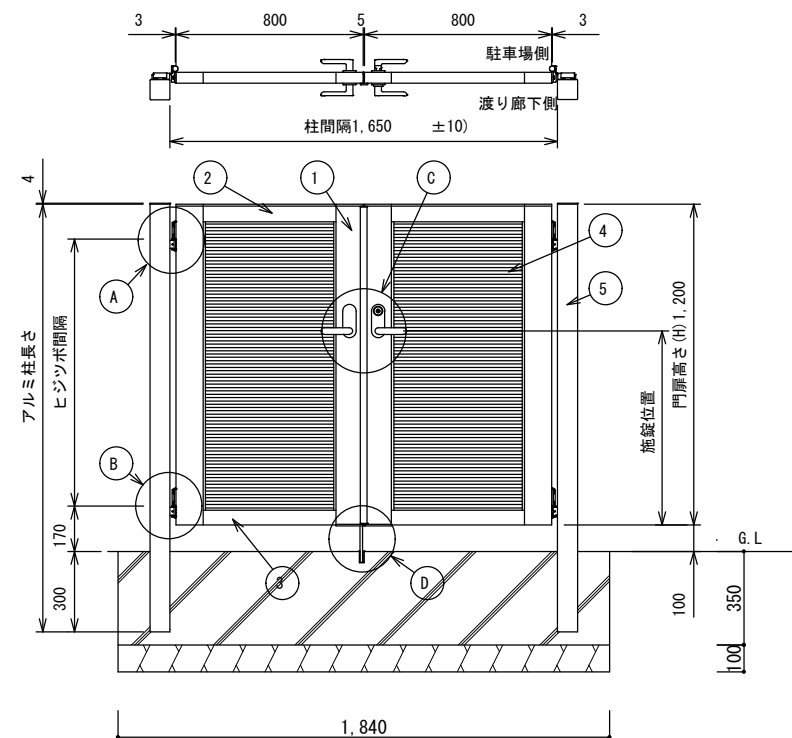
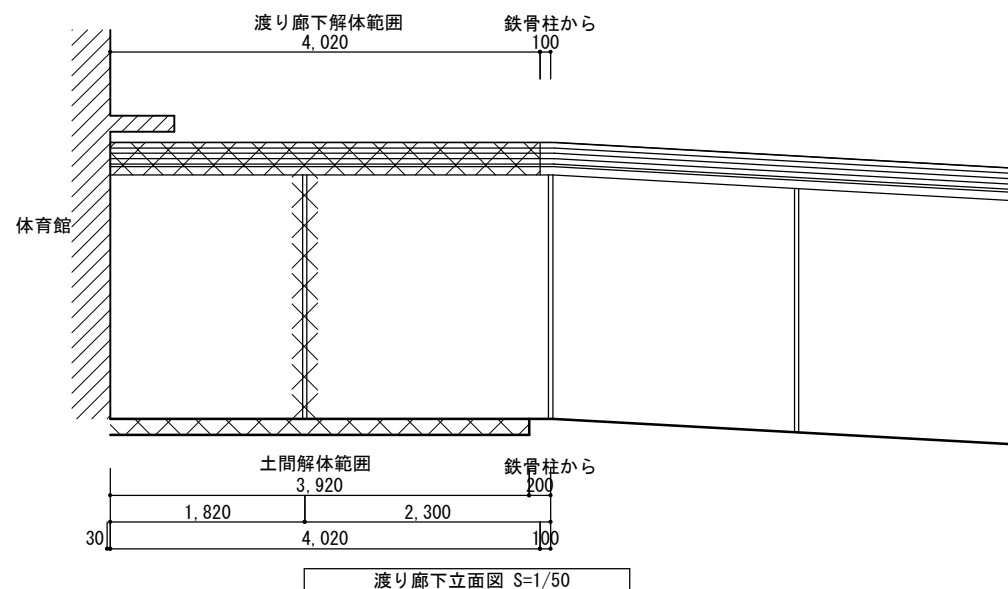
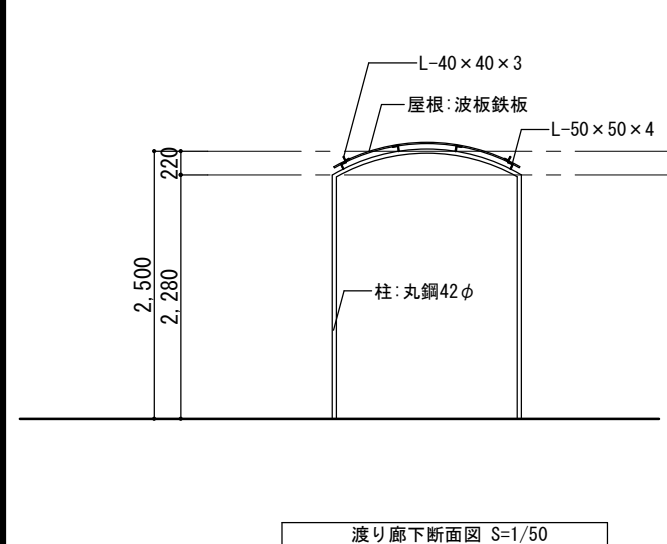
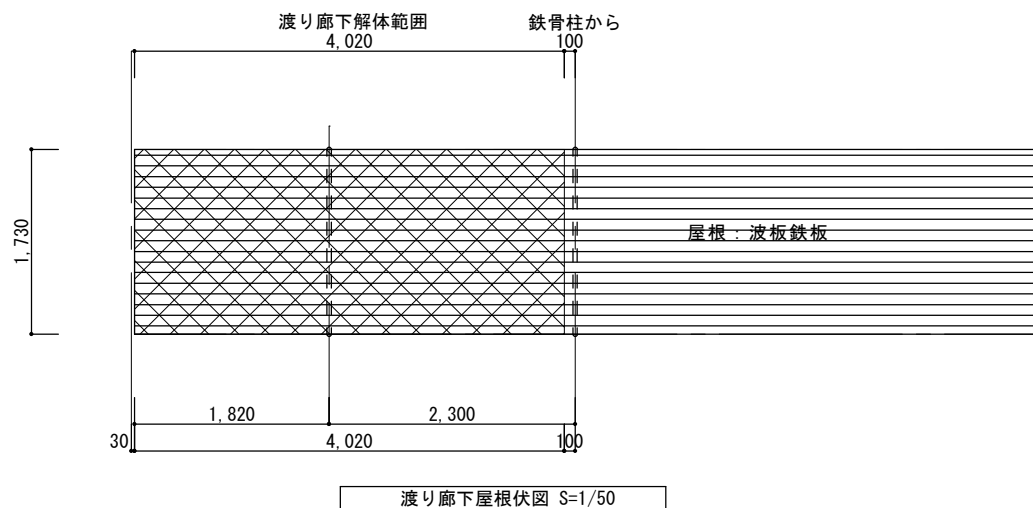
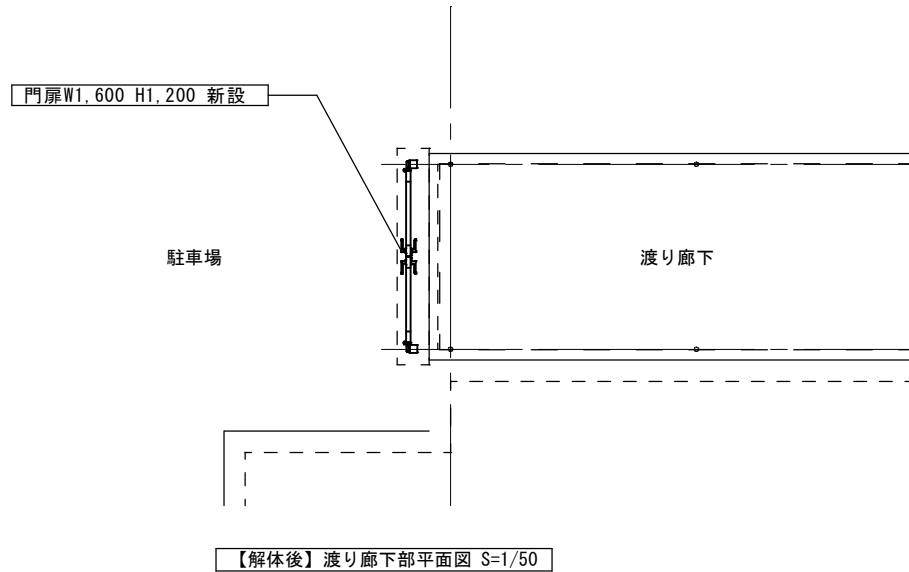
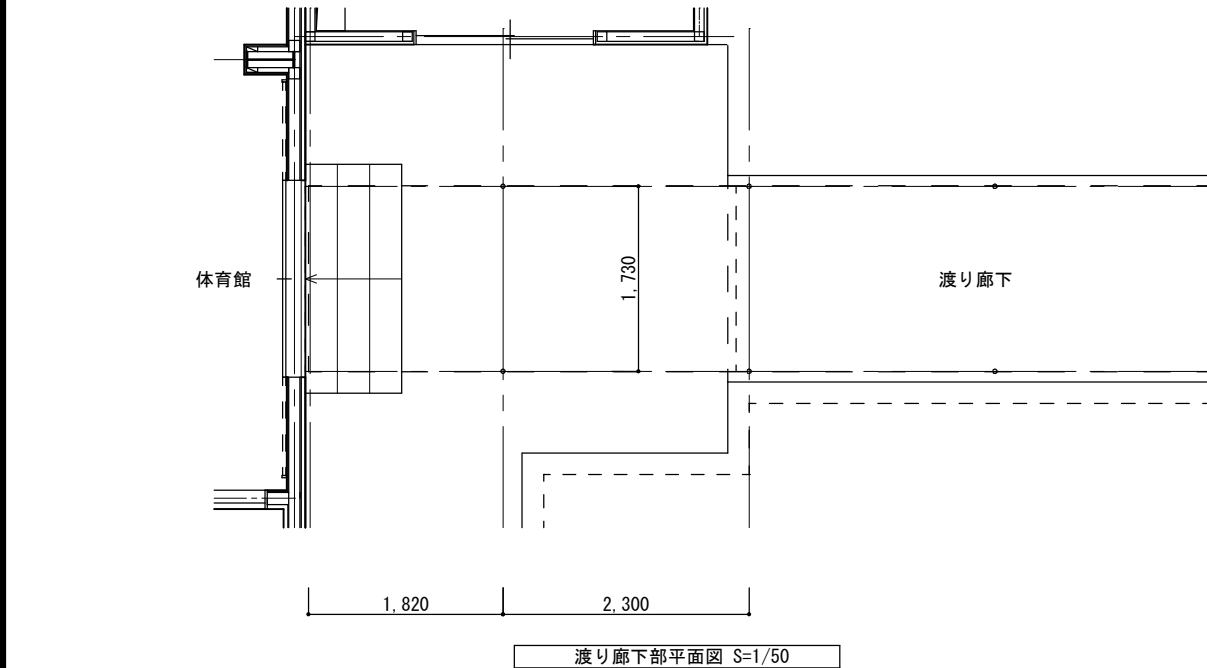


ユニットトイレ立面図 S=1/20

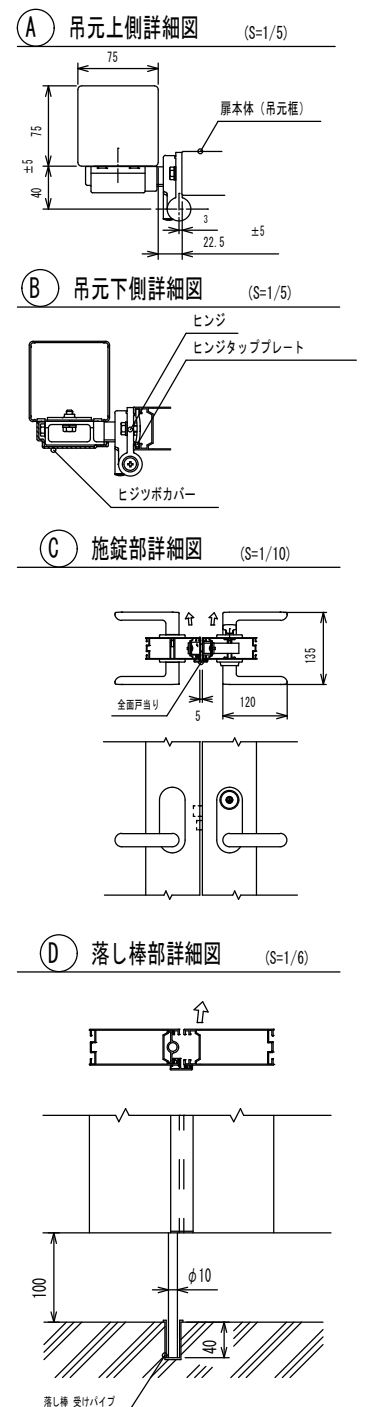
※撤去後碎石t=250

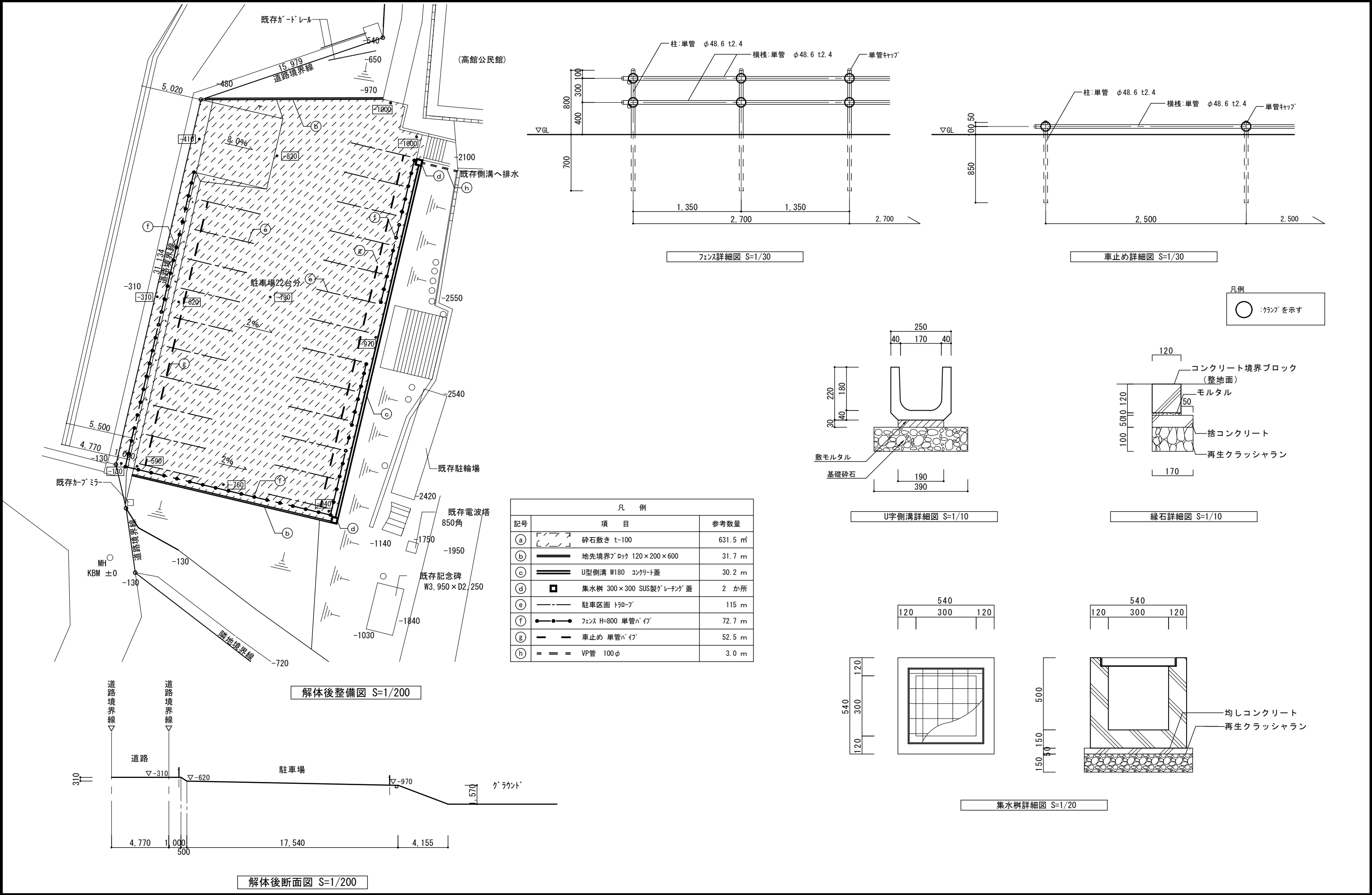
	特記事項			設計年月日	年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事		図 面 番 号
				管理技術者	担当者	作 図		図 面 名	ユニットトイレ平面図、立面図		A - 1 5
									縮 尺	A2: 1/20	
								 株式会社 桂 設 計	一級建築士登録 第324846号 長南 京子		





主要部材	仕様 (材質・塗装)
① 縦 枠	陽極酸化・塗装複合皮膜 アルミ押出型材
② 上 枠	↓
③ 下 枠	↓
④ 横格子	↓
⑤ VAアルミ柱	↓
37:Vレバーハンドル錠	ウレタン塗装 ABS樹脂 (ハンドル部)
38:Vレバーハンドル錠	アクリル溶剤塗装 アルミダイカスト (ハンドル部)





	特記事項				設計年月日	年	月	日	工 事 名	高館体育館解体工事		図 面 番 号
					管理技術者	担当者	作 図		図 面 名	解体後整備図	縮 尺 A2: 1/200	A - 18
					株式会社 桂 設 計							

残置物撤去リスト				
階数	部屋名	品目	摘要	数量
1 階	体育館	折り畳みテーブル	1200×200×H1570	7 個
		折り畳みスチール	1200×400×H1900	4 個
		木箱	900×500×H650	1 個
		審判台	1000×700×H2030	1 個
		ボール台	1200×700×H1100	1 個
		支柱 (バレー用)		2 本
		支柱 (バドミントン用)		8 本
		支柱 (赤白)		4 本
		得点表示板 (小)	790×480×H1200	1 個
		得点表示板 (大)	900×650×H1700	1 個
		懸垂機	600×700×H2000	1 個
		長机	1800×450	34 個
		ベンチ	1380×420×H400	4 個
		マット	1800×900 t10	16 枚
		扇風機	500φ H1300	1 個
		モップかけ	900×400×H1450	1 個
		バイクいす	430×370×H700	6 個
		バイクいす収納	1800×450×H750	1 個
1 階	増築棟	モップ		5 個
		ベニ板	900×1800 t9	5 枚
		コトライン引き	250×200×700	1 個
		綱引き入れ	700φ H820	1 個
		テント幕	3620×5460	6 個
		テント脚		24 個
		かご	400φ H400	13 個
		看板	460×1600	11 個
		ハンマー	300×900	3 個
		扉	900×2000	1 個
		看板	1800×250	6 個
		金属ラック	800×650×H1200	1 個
		ロッカー	880×380×H1800	1 個
		デスク	1250×1800	1 個
		木机	1200×800×H750	1 個
		木机	1050×800×H750	3 個
		すのこ	750×350	19 個
		看板	400×2000	2 個
		看板	400×2200	2 個
		看板	800×2200	1 個
		看板	920×1830	1 個
		棒	40φ L4200	13 本
		塩ビバイク	15φ L3000	2 本
		木杭	100φ L1200	1 本
		棒	20φ L1700	4 本
		脚立	450×1300	1 個
		金属製はしご	450×3000	1 個
		ごみかご	500φ H700	1 個
		スコップ		4 個
		ほうき		4 本
		雑貨類	600×450×H350	16 個
		靴拭きマット	2000×900	2 枚
		靴拭きマット	900×550	1 枚
		靴拭きマット	1000×900	1 枚
	外部	ポスト	350×150×H1400	1 個
		バレット	930×2400×H100	3 個
		靴拭きマット	1500×850	1 枚

